

ES/1 NEO

MFシリーズ

MF-WebSphere
使用者の手引き

第12版 2024年2月

©著作権所有者 株式会社 アイ・アイ・エム 2024年

© COPYRIGHT IIM CORPORATION, 2024.

ALL RIGHT RESERVED. NO PART OF THIS PUBLICATION MAY
REPRODUCED OR TRANSMITTED IN ANY FORM BY ANY MEANS,
ELECTRONIC OR MECHANICAL, INCLUDING PHOTOCOPY RECORDING,
OR ANY INFORMATION STORAGE AND RETRIEVAL SYSTEM WITHOUT
PERMISSION IN WRITING FROM THE PUBLISHER.

“RESTRICTED MATERIAL OF IIM “LICENSED MATERIALS – PROPERTY OF IIM

目次

MF-WebSphere プロセジャー一覧	1
第 1 章 CPEWAS00 の使用方法	2
1.1 実行パラメータ	3
1.1.1. セレクション・スイッチ	4
1.1.2. コントロール・スイッチ	5
1.1.3. その他のプログラム・スイッチ	7
1.2 ワークロード・マネージャ構成レポート(SW10)	8
1.3 インターバル・サマリー・レポート(SW20)	10
1.4 WebSphere 用サービスクラスの実行状況レポート(SW30)	12
1.5 サービスクラスとレポートクラスの実行状況レポート(SW40)	16
1.5.1. パフォーマンス・インデックス値レポート(SW40)	17
1.5.2. プロセッサ使用率レポート(SW40)	18
1.5.3. 多重度レポート(SW40)	19
1.5.4. 平均応答時間レポート(SW40)	20
1.5.5. トランザクション件数レポート(SW40)	21
1.5.6. 遅延要因トップ 5 の遅延率レポート(SW40)	22
1.6 応答時間分布レポート(SW50)	24
1.7 WebSphere 構成レポート(SW60)	26
1.7.1. WebSphere 構成レポート(SW60)	26
1.7.2. ビーン/ビーンメソッド識別子一覧(SW60, SW80, SW81)	28
1.7.3. アプリケーション/サーブレット識別子一覧(SW60, SW90, SW91)	30
1.8 サーバインスタンス・サマリー・レポート(SW70)	32
1.9 ヒープ領域の使用状況グラフ(SW70, SW71)	34
1.10 ビーン/ビーンメソッド・サマリー・レポート(SW80, SW80SUM)	36
1.11 ビーンメソッド処理状況レポート(SW81)	38
1.12 Web アプリケーション/サーブレット・サマリー・レポート(SW90, SW90SUM)	40
1.12.1. HTTP セッション状況レポート(SW90)	40
1.12.2. Web アプリケーション/サーブレット・サマリー・レポート(SW90)	42
1.13 サーブレット処理状況レポート(SW91)	44
1.14 チューニング・ヒント	46
1.15 補足資料	48
1.15.1. WebSphere パフォーマンス統計データの収集について	48
1.15.2. WebSphere 用サービスクラスとレポートクラスの定義について	49
比較制御文字について	50
ES/1 NEO MF シリーズ プロセジャー共通仕様	51

MF-WebSphere プロセジャー一覧

MF-WebSphereプロセジャーはIBMのz/OS版WebSphere Application Serverの評価・解析を支援する為に設計されています。このプロセジャーではWebSphere Application Serverが稼働しているシステムで収集されたパフォーマンス・データ群とWebSphereパフォーマンス統計データを解析します。

プロセジャーで使用するパフォーマンス・データのレコードは、各プロセジャーのマニュアルをご参照ください。

プロセジャー	実行 JCL	対象 OS					評価項目					機能	
		MVS OS/390 z/OS	MSP MSP-EX	XSP	VOS3	ACOS-4	CPU	メモリ	入出力	業務	その他		
CPEWAS00	JCLWAS00	SMF					●	●				●	WebSphere Application Server の解析を行います。

使用データの意味は次の通りです。

MVS, OS/390, z/OS	(IBM システム)	SMF	SMF データ
-------------------	------------	-----	---------

第1章 CPEWAS00 の使用方法

CPEWAS00プロセッサは、IBMのz/OS版WebSphere Application Serverの評価・解析を支援する為に設計されています。このプロセッサではWebSphere Application Serverが稼働しているシステムで収集されたパフォーマンス・データ群とWebSphereパフォーマンス統計データを解析します。



このプロセッサはIBM ゴールモード専用です。



対応しているWebSphere Application Server のバージョンはV7~9です。

CPEWAS00プロセッサでは次の解析が可能です。

- オペレーティング・システム・パラメータ
- プロセッサ
- 主記憶
- WebSphere Application Server

これらの領域毎の評価結果は、チューニング・ヒントとして文章で表示されます。また、チューニング・ヒントを裏付ける為のサマリー・リストも出力されます。なお、多くのサマリー・リスト類には、数値の表示のみではなく警告メッセージも付加されるようになっていきます。

このプロセッサでは次のパフォーマンス・データを使用します。

(レコード番号はすべてES/1 共通レコード形式)

IBM : 70、71、72-3、120-3、120-6、120-8

1.1 実行パラメータ

CPEWAS00プロセッサ用のサンプル・ジョブ制御文のDD文“PLATFORM”では、プロセッサの実行パラメータ指定部とプロセッサ本体が連結データセットとして定義されています。実行パラメータでは、プロセッサの評価領域や出力レポート群の選択を行います。この実行パラメータには、セクション・スイッチとコントロール・スイッチがあります。

```
//CPEWAS00 JOB (ACCT), MSGLEVEL=(1, 1), MSGCLASS=X, CLASS=A, NOTIFY=USERID
//JOB LIB DD DSN=CPE. LOAD, DISP=SHR
//*JOB CAT DD DSN=USER. CAT, DISP=SHR
*****
/* プロダクト名 : MF-WebSphere プロセッサ名 : CPEWAS00 *
*-----*
/* JCLの以下のデータセット名を変更してください。 *
/* ES/1 NEO LIBRARY *
/* - CPE. LOAD (ロードモジュールライブラリ) *
/* - CPE. PARM (ソースライブラリ) *
/* OSタイプを以下の中から選択してください。 *
/* - #OSTYPE *
/* (MVS/ESA, OS/390, Z/OS) *
/* SHELL - リージョンサイズを変更してください。 *
/* INPUT - INPUT. DATA (解析すべきパフォーマンス・データ) *
***** SINCE V03L26 *****
//SHELL EXEC PGM=CPESHELL, REGION=1024M, PARM=PARM
//SYS PRINT DD SYSOUT=*
//SYS DUMP DD SYSOUT=*
//SYS UT1 DD UNIT=SYSDA, SPACE=(TRK, (10, 5))
//CPE PARM DD *
OVER16=SYMBOL
OSTYPE=#OSTYPE
//INPUT DD DISP=SHR, DSN=INPUT. DATA
//PLATFORM DD *
*
* セクション・スイッチ / コントロール・スイッチ
*
*
* MAKER = 1 漢字コード (0:ENG 1:IBM 2:FJ 3:HT)
* DATESW = 0 日付指定制御SW (0:YYDD 1:YYMMDD)
* SEL1 = 00000 処理開始日 (YYDD/YYMMDD)
* SEL2 = 0000 処理開始時刻 (HHMM)
* SEL3 = 99999 処理終了日 (YYDD/YYMMDD)
* SEL4 = 2400 処理終了時刻 (HHMM)
*
*
* SW10 = 1 ワークロード・マネージャ構成レポートSW
* SW20 = 1 インターバル・サマリー・レポートSW
* SW30 = 1 WebSphere用サービスクラスの実行状況レポートSW
* SW40 = 1 サービスクラスとレポートクラスの実行状況レポートSW
* SW50 = 1 応答時間分布レポートSW
* SW60 = 1 WebSphere構成レポートSW
* SW70 = 1 サーバインスタンス・サマリー・レポートSW
* SW71 = 1 ヒープ領域の使用状況グラフSW
* SW80 = 1 ビーン/ビーンメソッド・サマリー・レポートSW
* SW80SUM = 0 集約オプション
* 0:詳細
* 1:ビーン単位に集約
*
* SW81 = 1 ビーンメソッド処理状況レポートSW
* SW90 = 1 Webアプリケーション/サブレット・サマリー・レポートSW
* SW90SUM = 0 集約オプション
* 0:詳細
* 1:アプリケーション単位に集約
*
* SW91 = 1 サブレット処理状況レポートSW
*
* FOR SW20, 30, 40, 50 (必須)
* DIM SELRGN (99), SELTRN (99) 変数配列の定義
* SELRGN = 0 制御/サーバント用サービスクラス数
* SELRGN (1)='CONTROL' 制御/サーバント用サービスクラス名 (1)
* SELRGN (2)='SERVANT' 制御/サーバント用サービスクラス名 (2)
* SELTRN = 0 トランザクション用サービスクラス数
* SELTRN (1)='TRNSRVCL' トランザクション用サービスクラス名 (1)
* SELTRN (2)='TRNRPTCL' トランザクション用サービスクラス名 (2)
*
* OTHER
*
* SYSID = ' ' 評価対象システム識別コード
* SELSW = 1 実行パラメータ有効化SW
* NOLIST
// DD DSN=CPE. PARM (CPEWAS00), DISP=SHR
```

Jcl 1.1 サンプル・ジョブ制御文 (JCLWAS00)

1.1.1. セレクション・スイッチ

セレクション・スイッチでは、評価対象とするべき時間帯や追跡するべきパフォーマンス・グループ番号などを指定します。

MAKER

チューニング・ヒント

評価結果として、簡単な文章表現によるチューニング・ヒントが作成・出力されます。このチューニング・ヒントを英語もしくは日本語で作成するかを指定してください。なお、コンピュータ・メーカーにより漢字コードが異なる為、日本語で出力する際にはメーカー区別を指定してください。

MAKER=0	英文で出力
MAKER=1	日本語 (IBMコード) で出力
MAKER=2	日本語 (富士通コード) で出力
MAKER=3	日本語 (日立コード) で出力

DATESW

日付形式

SEL1 (開始日) と SEL3 (終了日) で解析対象日を指定する際、DATESW を “1” に設定すると、SEL1 と SEL3 の日付を YYYYMMDD (グレゴリアン暦) で指定することができます。

SEL1～SEL4

入力データ・レンジ

評価対象とするべきパフォーマンス・データの日時を指定します。

SEL1	開始日	(形式はYYDDDまたはYYMMDD)
SEL2	開始時刻	(形式はHHMM)
SEL3	終了日	(形式はYYDDDまたはYYMMDD)
SEL4	終了時刻	(形式はHHMM)

入力されたパフォーマンス・データ群の中から指定された時間帯のデータのみを抽出する為、SEL1 と SEL2 で指定された開始時刻以前のデータはすべて読みとばします。開始時刻以降でかつ SEL3 と SEL4 で指定された終了時刻以前のパフォーマンス・データが評価対象となります。ただし、最初に評価を開始した時刻以降、24時間分を処理しても終了時刻とならない場合、終了時刻の指定に拘わらず、プロセッサはその評価作業を終了します。

【例1】最初に読んだパフォーマンス・データの記録日と記録時刻より24時間分を評価対象とする。(省略値)ただし、日立システムで24時間以上のデータがある場合には、日付が変わるまで評価を行います。

```
SEL1=00000
SEL2=0000
SEL3=99999
SEL4=2400
```

【例2】プロセッサ実行日の前日の0時から24時までを評価対象とする。

```
SEL1=DAY-1
SEL2=0000
SEL3=99999
SEL4=2400
```

2000年以降の指定について

SEL1 と SEL3 で指定する日付は1900年代であっても2000年代であっても、下位2桁のみをYY部で指定します。この為、YY部が00～49の場合には2000～2049年、YY部が50～99の場合には1950～1999年の指定として評価を行います。

注意点

1. 開始時刻 (SEL2) と終了時刻 (SEL4) のみの指定はできません。
2. DAY関数は年を跨ったデータを処理することができません。このような処理を行う場合は次のように記述してください。

【例】2009年1月1日に2008年12月31日0時から実行時までの範囲のデータを評価対象とする。

```
DATESW=0
SEL1=&YYDDD(&CENTURY(DAY)-1)
SEL2=0000
SEL3=DAY
SEL4=2400
```

1.1.2. コントロール・スイッチ

コントロール・スイッチでは、評価結果として出力する各種レポートの選択や入力データ群の選択などを指定します。

- SW10** ワークロード・マネージャ構成レポート
WLMによるサービスクラスの設定状況、パフォーマンス目標、およびサービスクラスとレポートクラスの対応を示す構成レポートが作成されます。SW10が“1”に設定されていれば、このレポートが出力されます。
- SW20** インターバル・サマリー・レポート
システム資源(プロセッサと主記憶)の状況を示す指標群とWebSphere用サービスクラスの稼働状況を示す指標群をサマリー化し、1インターバルを1行にしたサマリー・リストが作成されます。SW20が“1”に設定されていれば、このレポートが出力されます。WebSphere用サービスクラスの指定はSELRGNとSELTRNスイッチで行います。
- SW30** WebSphere用サービスクラスの実行状況レポート
WebSphereに割り当てられた制御/サーバント用およびトランザクション用サービスクラスの実行状況を示す指標群をサマリー化したリストが作成されます。SW30が“1”に設定されていれば、このレポートが出力されます。WebSphere用サービスクラスの指定はSELRGNとSELTRNスイッチで行います。
- SW40** サービスクラスとレポートクラスの実行状況レポート
SELRGNとSELTRNスイッチで指定したWebSphere用サービスクラスと、そのサービスクラスに関連したレポートクラスの実行状況を示すレポート群が作成されます。SW40が“1”に設定されていれば、このレポートが出力されます。
- SW50** 応答時間分布レポート
SELRGNとSELTRNスイッチで指定したWebSphere用サービスクラスのトランザクション応答時間分布を示すレポートが作成されます。SW50が“1”に設定されていれば、このレポートが出力されます。
- SW60** WebSphere構成レポート
入力されたWebSphereパフォーマンス統計データを基に、構成レポートが作成されます。SW60が“1”に設定されていれば、このレポートが出力されます。
- SW70** サーバインスタンス・サマリー・レポート
WebSphereのサーバインスタンス毎に稼働状況を示す指標群をサマリー化したレポートが作成されます。SW70が“1”に設定されていれば、このレポートが出力されます。
- SW71** ヒープ領域の使用状況グラフ
WebSphereのサーバインスタンス毎にヒープ領域の使用状況を示すグラフが作成されます。SW70とSW71が“1”に設定されていれば、このグラフが出力されます。
- SW80** ビーン/ビーンメソッド・サマリー・レポート
WebSphereのサーバインスタンスで処理されたビーンとビーンメソッドの処理状況を時系列に示すレポートが作成されます。SW80が“1”に設定されていれば、このレポートが出力されます。
- SW80SUM** 集約オプション
ビーン/ビーンメソッド・サマリー・レポートを作成する際の集約オプションを指定します。
0 詳細(省略値)
1 ビーン単位に集約
- SW81** ビーンメソッド処理状況レポート
WebSphereのサーバインスタンスで処理されたビーンメソッドの平均像を示すレポートが作成されます。SW81が“1”に設定されていれば、このレポートが出力されます。

SW90Webアプリケーション/サーブレット・サマリー・レポート

WebSphereのサーバインスタンスで処理されたWebアプリケーションとサーブレットの処理状況を時系列に示すレポートが作成されます。また、HTTPセッションの使用状況を示すレポートも作成されます。SW90が“1”に設定されていれば、このレポートが出力されます。

SW90SUM集約オプション

Webアプリケーション/サーブレット・サマリー・レポートを作成する際の集約オプションを指定します。

- 0 詳細(省略値)
- 1 アプリケーション単位に集約

SW91サーブレット処理状況レポート

WebSphereのサーバインスタンスで処理されたサーブレットの平均像を示すレポートが作成されます。SW91が“1”に設定されていれば、このレポートが出力されます。

SELRGN**SELRGN (n)**制御/サーバント用サービスクラスの指定

WebSphereの制御/サーバント用に定義されたサービスクラス名を指定します。指定を簡素化する為に、比較制御文字の利用が可能です。(注)

【例】 SELRGN =1
SELRGN(1)='SERVANT'



(注)
比較制御文字については、マニュアル末尾にある「比較制御文字について」をご参照ください。

SELTRN**SELTRN (n)**トランザクション用サービスクラスの指定

WebSphereのトランザクション用に定義されているサービスクラス名を指定します。指定を簡素化する為に、比較制御文字の利用が可能です。(注)

【例】 SELTRN =3
SELTRN(1)='TRNSRVHI'
SELTRN(2)='TRNSRVLO'
SELTRN(3)='RCTRNHI *'



(注)
比較制御文字については、マニュアル末尾にある「比較制御文字について」をご参照ください。

SYSIDシステム識別コード

入力として指定されたデータセットの中に、複数システムのパフォーマンス・データが記録されている場合があります。このような場合、どのシステムの評価を行うべきかを指定する必要があります。SYSIDに評価対象とするべきシステムのシステム識別コードを指定してください。SYSIDがブランク(' ')の場合、最初に読み込んだパフォーマンス・データのシステムが評価対象となります。

SELSW実行パラメータ有効化スイッチ

前述したパラメータ以外に、サンプル・ジョブ制御文ではSELSWが“1”に設定されています。これは、ジョブ制御文で実行パラメータが指定されていることを意味しています。SELSWが“1”以外ですと、ジョブ制御文の一部として指定された実行パラメータはすべて無視されます。SELSWは必ず“1”に設定してください。

1.1.3. その他のプログラム・スイッチ

前述のセレクション・スイッチおよびコントロール・スイッチ以外に、サンプル・ジョブ制御文では、次のスイッチを使用することができます。このスイッチは、プロダクト・テープで提供されるサンプル・ジョブ制御文には定義されておりません。

ERRORCDE

リターン・コード

解析対象のパフォーマンス・データがない場合、もしくはプロセッサが出力すべきデータがない場合、以下のメッセージを出力します。このときのリターン・コードを、ERRORCDEに任意の値を指定することで変更できます。

指定できる値は0～4095の範囲の整数で、省略値は8です。

- ・解析対象のパフォーマンス・データがない場合のメッセージ

NO PERFORMANCE DATA IS FOUND.

- ・プロセッサが出力すべきデータがない場合のメッセージ

THERE WAS NO OUTPUT DATA.

¥PROCNM

プロセッサ名

各レポートのヘッダー部にはプロセッサ名が表示されるようになっていました。このプロセッサ名を表示したくない場合、「¥PROCNM=NULL」を指定することにより表示が「PAGE」に変わります。

- ◆省略値(指定なし)

(C) I I M CORP. 1987-2007 ES/1 NEO MF SERIES	EXPERT SYSTEM / ONE	***** SYSTEM SUMMARY REPORT *****	CPEWAS00 10 VER=09 LVL=99
---	---------------------	-----------------------------------	------------------------------

- ◆指定あり(¥PROCNM=NULL)

(C) I I M CORP. 1987-2007 ES/1 NEO MF SERIES	EXPERT SYSTEM / ONE	***** SYSTEM SUMMARY REPORT *****	PAGE 10 VER=09 LVL=99
---	---------------------	-----------------------------------	--------------------------

TIMEZONE

時差の設定

システムの日時とWebSphereの日時が異なる際に時刻に差分(HH)を指定します。例えば、システムがローカル(日本)でWebSphereがGMT(グリニッジ標準時)を使用している際には次のように指定します。

TIMEZONE =09

CODCTLSW

CoD(Capacity On Demand)制御スイッチ

解析する際にその対象時間帯でプロセッサ数が動的に変動する際に使用します。CODCTLSW=1の際には、プロセッサの台数として、その区画に割り当てられたプロセッサ種別毎の最大数をCPU、IFA、IIPの台数とします。これは、システム全体のプロセッサ使用率や業務毎のプロセッサ使用率に影響します。

CODCTLSW =0 オンラインであったプロセッサ台数を元にプロセッサ使用率を算出(省略値)

CODCTLSW =1 区画で使用可能なプロセッサ台数(オフラインも含む)を元にプロセッサ使用率を算出

NOCPUCHK

プロセッサ台数の変動を検査しない

NOCPUCHK=1の場合には、プロセッサ種別毎のプロセッサ台数の変動を検査しません。このスイッチは、CODCTLSW=0または省略した場合に有効です。

1.2 ワークロード・マネージャ構成レポート (SW10)

ワークロード・マネージャ構成レポートでは、WLMによるサービスクラスの設定状況、パフォーマンス目標、およびサービスクラスとレポートクラスの対応を示します。

(C) I I M CORP. 1987-2007 PSW-SW10 EXPERT SYSTEM / ONE *** SYSTEM CONFIGURATION REPORT *** CPEWAS00 6
 --- WORKLOAD MANAGER REPORT (POLICY1 AT 07/03/28 15:39:37.00) --- VER=09 LVL=99

①

WORKLOAD GROUP	SERVICE CLASS	PRD	IMPORTANCE	DURATION	TYPE	GOAL VALUE	PERCN	RESOURCE GROUP NAME	MIN	MAX	TP	SERVICE CLASSES BEING SERVED
BATCH	BATCH	1	LOWEST		0 VELO	35.00						
	KILLIT	1			0 DISC			KILLIT	0	1	01	
ONLINE	SERVANT	1	HIGHEST		0 VELO	50.00						TRNSRVHI TRNSRVLO
	TRNSRVHI	1	HIGH		0 PERC	00:00:01.00	80.00					
	TRNSRVLO	1	MEDIUM		0 PERC	00:00:03.00	50.00					
SYSTEM	SYSOTHER	1			0 SYSG							
	SYSSTC	1			0 SYSG							
	SYSTEM	1			0 SYSG							

②

***REPORT CLASS

WORKLOAD GROUP	REPORT CLASS	PRD	IMPORTANCE	DURATION	TYPE	GOAL VALUE	PERCN	RESOURCE GROUP NAME	MIN	MAX	TP	SERVICE CLASS	REPORT CLASS ATTRIBUTE
(REPORT)	RBATCH	1	LOWEST		0 VELO	35.00						BATCH	HETEROGENEOUS
	RCTRNH1A	1	HIGH		0 PERC	00:00:01.00	80.00					TRNSRVHI	
	RCTRNH1D	1	HIGH		0 PERC	00:00:01.00	80.00					TRNSRVHI	
	RCTRNH1E	1	HIGH		0 PERC	00:00:01.00	80.00					TRNSRVHI	
	RCTRNH1G	1	HIGH		0 PERC	00:00:01.00	80.00					TRNSRVHI	
	RCTRNH1L	1	HIGH		0 PERC	00:00:01.00	80.00					TRNSRVHI	
	RCTRNH1N	1	HIGH		0 PERC	00:00:01.00	80.00					TRNSRVHI	
	RCTRNH1W	1	HIGH		0 PERC	00:00:01.00	80.00					TRNSRVHI	
	RCTRNH11	1	HIGH		0 PERC	00:00:01.00	80.00					TRNSRVHI	
	RCTRNH12	1	HIGH		0 PERC	00:00:01.00	80.00					TRNSRVHI	
	RCTRNH13	1	HIGH		0 PERC	00:00:01.00	80.00					TRNSRVHI	
	RCTRNH14	1	HIGH		0 PERC	00:00:01.00	80.00					TRNSRVHI	
	RCTRNH15	1	HIGH		0 PERC	00:00:01.00	80.00					TRNSRVHI	
	RCTRNH16	1	HIGH		0 PERC	00:00:01.00	80.00					TRNSRVHI	
	RCTRNH17	1	HIGH		0 PERC	00:00:01.00	80.00					TRNSRVHI	
	RCTRNH18	1	HIGH		0 PERC	00:00:01.00	80.00					TRNSRVHI	
	RCTRNL0X	1	MEDIUM		0 PERC	00:00:03.00	50.00					TRNSRVLO	
	RCTRNL0Y	1	MEDIUM		0 PERC	00:00:03.00	50.00					TRNSRVLO	
	RCTRNL0Z	1	MEDIUM		0 PERC	00:00:03.00	50.00					TRNSRVLO	

***REPORT CLASS - UNKNOWN CORRESPONDING SERVICE CLASS PERIOD

WORKLOAD GROUP	REPORT CLASS	PRD	IMPORTANCE	DURATION	TYPE	GOAL VALUE	PERCN	RESOURCE GROUP NAME	MIN	MAX	TP	SERVICE CLASS	REPORT CLASS ATTRIBUTE
(REPORT)	RCUNK01	1			0								
	RCUNK02	1			0								
	RCUNK03	1			0								
	RCUNK04	1			0								
	RCUNK05	1			0								
	RCUNK06	1			0								
	RCUNK07	1			0								
	RCUNK08	1			0								

SYSTEM=WAS1 (1234.56, CS=9999MB), START=07/04/26 (THU)-0750, STOP=07/04/26 (THU)-1250, REPORT=07/09/21 (FRI)-1428

Rpt 1.2 ワークロード・マネージャ構成レポートの例

このワークロード・マネージャ構成レポートは2つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① サービスクラス・データ

WORKLOAD GROUP	ワークロード名
SERVICE CLASS	サービスクラス名
PRD	サービスクラスの期間番号
IMPORTANCE	重要度
DURATION	このサービスクラス期間で処理されるサービス量
GOAL	
TYPE	サービス目標の種類
VALUE	サービス目標の値
PERCN	サービス目標のパーセンタイル値
RESOURCE GROUP	
NAME	リソースグループ名
MIN	最小値
MAX	最大値
TP	ソースグループのタイプ
	このリソースグループの最小値と最大値の単位を示す
	01 : サービスユニット量
	02 : 共用区画の割合
	03 : 単一プロセッサ能力の割合



02 および03 は、z/OS V1.8 以降の場合に出力されます。

SERVICE CLASSES BEING SERVED

オンラインシステムが動作しているサービスクラスで、そのオンラインに対応するトランザクションサービスクラスの名前を示す。

② レポートクラス・データ

WORKLOAD GROUP	ワークロード名
REPORT CLASS	レポートクラス名
PRD	レポートクラスの期間番号
IMPORTANCE	重要度
DURATION	このレポートクラス期間で処理されるサービス量
GOAL	
TYPE	サービス目標の種類
VALUE	サービス目標の値
PERCN	サービス目標のパーセンタイル値
RESOURCE GROUP	
NAME	リソースグループ名
MIN	最小値
MAX	最大値
SERVICE CLASS	対応するサービスクラス名
REPORT CLASS ATTRIBUTE	
	空白 (HOMOGENEOUS) : 基となるサービスクラスは1個
	HETEROGENEOUS : 基となるサービスクラスが複数
	この場合、全てのトランザクションが同一のサービス目標で実行していない可能性があるためサービス目標、レスポンス分布やサブシステム遅延関連のデータは保証されない
	MIXED : インターバルによって HOMOGENEOUS と HETEROGENEOUS が混在



HETEROGENEOUSまたはMIXEDの場合、全ての「対応するサービスクラス名」は出力されません。
SELRGNまたはSELTRNスイッチでサービスクラスを指定した場合は、対応するレポートクラスにおいて、全ての「対応するサービスクラス名」が出力されます。

UNKNOWN CORRESPONDING SERVICE CLASS PERIOD 以降に示されるレポートクラスは、定義されているがアクティビティがないために対応するサービスクラスを特定できないことを示す

1.3 インターバル・サマリー・レポート (SW20)

インターバル・サマリー・レポートでは、システム資源であるプロセッサと主記憶の状況を示す指標群と、WebSphere用サービスクラスの稼働状況を示す指標群をサマリー化し、1インターバルを1行にしたサマリー・リストを示します。サービスクラスの指定はSELRGNとSELTRNスイッチで行い、最大8個まで表示されます。

(C) I I M CORP. 1987-2008
PSW-SW20

EXPERT SYSTEM / ONE *** SYSTEM SUMMARY REPORT ***
— INTERVAL SUMMARY REPORT —

CPEWAS00 11
VER=09 LVL=99

YY/MM/DD HHMM	① PROCESSOR						CENTRAL STORAGE					② (SERVANT1)			④ (SERVANT2)			③ REMARKS		
	BUSY (%)	TCB (%)	CAP (%)	IFACP (%)	IIPOP (%)	IIFA (%)	PROC- IIP (%)	USED (%)	FIX (%)	PIN (/SEC)	UIC	APPL (%)	CENT (MB)	P-IN (/SEC)	APPL (%)	CENT (MB)	P-IN (/SEC)	PROC	CENT	SPEC
07/04/26 0900	2.9	2.1	72.7	0.6	10.6	30.9	0.3	0.0	2540	0.9	18245	0.0	0.3	7610	0.0
07/04/26 0915	2.7	2.0	74.1	0.8	6.5	31.2	0.3	0.1	2540	0.3	18464	0.0	0.5	7689	0.0
07/04/26 0930	3.0	2.3	77.1	1.3	8.6	31.4	0.3	0.0	2540	0.5	18635	0.0	0.5	7817	0.0
07/04/26 0945	2.8	2.1	75.0	1.1	8.0	31.5	0.3	0.0	2540	0.4	18777	0.0	0.4	7857	0.0
07/04/26 1000	4.7	3.9	83.7	2.4	15.1	31.8	0.3	0.0	2540	0.7	18983	0.0	0.5	7905	0.0
07/04/26 1015	3.3	2.5	77.2	1.1	8.3	31.9	0.3	0.1	2540	0.4	19086	0.0	0.5	7970	0.0
07/04/26 1030	5.9	5.0	84.2	3.5	13.2	32.3	0.4	0.1	2540	0.8	19129	0.0	1.3	8239	0.0
07/04/26 1045	6.3	5.4	85.2	3.6	16.9	32.5	0.4	0.0	2540	1.3	19228	0.0	1.2	8289	0.0
07/04/26 1100	6.9	5.8	83.5	3.6	13.8	32.9	0.4	0.3	2540	1.1	19594	0.0	1.2	8337	0.0
07/04/26 1115	7.6	6.6	87.0	4.3	16.1	33.1	0.4	0.0	2540	1.0	19695	0.0	1.6	8409	0.0
07/04/26 1130	4.0	3.1	77.2	1.1	6.0	33.2	0.4	0.0	2540	0.4	19714	0.0	0.6	8438	0.0
07/04/26 1145	3.9	3.1	78.5	0.9	6.2	33.2	0.4	0.0	2540	0.4	19777	0.0	0.5	8487	0.0

SYSTEM=WAS2 (1234.56, CS=9999MB), START=07/04/26 (THU)-0900, STOP=07/04/26 (THU)-1145, REPORT=08/04/08 (TUE)-1623

サービスクラスが3個以上の場合、次ページに残りのサービスクラスが表示されます (最大8個)

(C) I I M CORP. 1987-2008
PSW-SW20

EXPERT SYSTEM / ONE *** SYSTEM SUMMARY REPORT ***
— INTERVAL SUMMARY REPORT —

CPEWAS00 12
VER=09 LVL=99

YY/MM/DD HHMM	③ (TRNSRVHI)			(TRNSRVLO)		
	APPL (%)	#ENC	#TRN	APPL (%)	#ENC	#TRN
07/04/26 0900	0.2	0.2	7752	0.0	0.0	0
07/04/26 0915	0.3	0.1	7793	0.0	0.0	0
07/04/26 0930	0.6	0.4	7929	0.0	0.0	0
07/04/26 0945	0.4	0.2	7811	0.0	0.0	0
07/04/26 1000	1.3	1.2	8078	0.0	0.0	0
07/04/26 1015	0.4	2.2	8048	0.0	0.0	0
07/04/26 1030	1.2	2.2	8917	0.0	0.0	0
07/04/26 1045	1.1	2.3	8897	0.0	0.0	0
07/04/26 1100	1.2	2.3	9160	0.0	0.0	0
07/04/26 1115	1.1	1.3	9510	0.0	0.0	0
07/04/26 1130	0.2	0.1	7997	0.0	0.0	0
07/04/26 1145	0.3	0.1	7887	0.0	0.0	0

SYSTEM=WAS2 (1234.56, CS=9999MB), START=07/04/26 (THU)-0900, STOP=07/04/26 (THU)-1145, REPORT=08/04/08 (TUE)-1623

Rpt 1.3 インターバル・サマリー・レポートの例

このインターバル・サマリー・レポートは4つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① システム資源

PROCESSOR	
BUSY	インターバル内でプロセッサが使用されていた割合 PR/SM などの論理分割モードにて使用時は、その区画に与えられた論理プロセッサの能力を 100 としてその内使用中であった CPU 時間を BUSY として表す
TCB	インターバル内で、各サービスクラスに属するプログラムが TCB モードや SRB モードでプロセッサを使用していた時間の割合
CAP	プロセッサ捕捉率であり、BUSY の内の TCB の割合を示す
IFACP	CP での zAAP モード使用率
IIPCP	CP での zIIP モード使用率
SPEC PROC	
IFA	インターバル内で zAAP プロセッサが使用されていた割合
IIA	インターバル内で zIIP プロセッサが使用されていた割合
CENTRAL STORAGE	
USED	主記憶使用率
	主記憶フレームの内、いずれかのプログラムに割り当てられていたフレームの割合
FIX	ページ固定率
	主記憶フレームの内、ページ固定されていたフレームの割合
PIN	秒当たりのページ・イン回数（ただし、スワップと VIO によるページ・インを除く）
UIC	使用中の主記憶フレームの最大非参照時間

② 制御用サービスクラス

SELRGN	スイッチで指定した制御/サーバント用サービスクラスの情報です。
APPL	プロセッサ使用率
CENT	主記憶使用量 (MB)
P-IN	秒当たりのページ・イン回数

③ トランザクション用サービスクラス

SELTRN	スイッチで指定したトランザクション用サービスクラスの情報です。
APPL	プロセッサ使用率
#ENC	エンクレーブ数
#TRN	トランザクション件数

④ 警告メッセージ

PROC	プロセッサに異常を発見すると次のメッセージを表示する。
BUSY	プロセッサ使用率が高い
CAP%	プロセッサ捕捉率が低い
CENT	主記憶に異常を発見すると次のメッセージを表示する。
USE%	主記憶の未使用フレーム数が少ない
FIX%	主記憶のページ固定フレーム数が多い
UIC	主記憶フレームの最大非参照時間 (UIC) が短い
SPEC	特殊プロセッサに異常を発見すると次のメッセージを表示する。
IFA	zAAP プロセッサ使用率 (IFA) が高い
IIA	zIIP プロセッサ使用率 (IIP) が高い

このWebSphere用サービスクラスの実行状況レポートは6つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① サービスクラスデータ

SERVICE CLASS	サービスクラス名
PERIOD	サービスクラスの期間番号
GOAL	サービス目標値

② 処理状況

PERF INDEX	パフォーマンスインデックス値
ADR SPACE	アドレス空間の数
MPL/ENC	多重度
TRANSACT RESPONSE	インターバル内で終了したトランザクション件数 インターバル内で終了したトランザクションの平均応答時間 但し、パーセンタイル・レスポンス時間目標の場合は設定されたパーセンタイルのレスポンス時間
VELOCITY	ベロシティ値
APPL %	プロセッサ使用率
CP	通常の CP での使用率
IFA	zAAP での使用率
IIP	zIIP での使用率
DASD I/O RATE	ディスク装置の使用状況 秒当たりのアクセス回数
RESP	平均応答時間 (ミリ秒)
QUEU	平均アクセス待ち時間 (ミリ秒)
STORAGE	主記憶の使用状況
PIN	秒当たりのページ・イン回数
TOTAL	主記憶使用量 (MB)

③ 実行効率情報

USING %	使用中
CPU	通常の CP を使用していた割合 (%)
IFA	zAAP を使用していた割合 (%)
IIP	zIIP を使用していた割合 (%)
I/O	ディスク I/O を行っていた割合 (%)
DELAYS%	遅延状況 解析時間帯の中でトップ 5 の遅延項目を表示します。項目には次の種類があります。
CPU	プロセッサ待ちの割合 (%)
CAPP	CPU キャッシングにより待たされた割合 (%)
SWIN	スワップイン処理による待ちの割合 (%)
MPL	プログラム多重度調整による待ちの割合 (%)
QMPL	サーバ空間の待ち行列で待たされた割合 (%)
S-PR	サーバ空間の私有域ページングで待たされた割合 (%)
S-VI	サーバ空間の VIO 域ページングで待たされた割合 (%)
S-SH	サーバ空間のハイパースペースページングで待たされた割合 (%)
S-SW	サーバ空間のスワップ遅延で待たされた割合 (%)
S-MP	サーバ空間の MPL 調整で待たされた割合 (%)
STGD	ページングで待たされた割合 (%) これには共通域、ハイパー空間、私有域、VIO 域とクロスメモリーのページングが含まれる。
QUIE	QUIESCE 状態の割合 (%)
IFA	zAAP 待ちの割合 (%)
IIP	zIIP 待ちの割合 (%)
OTHER	その他の状況
UNKN	不明な状態の割合 (%)
IDLE	アイドル状態の割合 (%)
I/O MGMT	I/O 優先順位制御を使用した際のベロシティ値

④ 実行効率情報(ワークマネージャ)

このセクションは、ワークマネージャの収集項目が有効な際に、実行中のトランザクションの状況を示します。

TYPE	サブシステム名
P	フェーズ BTE: Begin-to-End EXE: Execution
RESP%	このフェーズでの総実行トランザクションのレスポンス時間に占める下記サンプリング時間合計の割合 (%) ・ アクティブ状態 ・ 作動可能状態 ・ 活動停止中状態
USING%	使用中
SUB	WebSphere 処理中の割合 (%)
APPL	アプリケーションが実行中の割合 (%)
RDY	レディ状態の割合 (%)
DELAYS%	遅延状況 解析時間帯の中でトップ 5 の遅延項目を表示します。 出力される項目は WebSphere のバージョンに依存し、「TYPx」と「TYxx」の項目は WebSphere に関する説明です。 項目には次の種類があります。
LOCK	ロックで待たされた割合 (%)
I/O	入出力処理で待たされた割合 (%)
CONV	会話待ちで待たされた割合 (%)
DIST	分散要求待ちで待たされた割合 (%)
LOCL	同一システム内で待たされた割合 (%)
REMT	ネットワーク内で待たされた割合 (%)
SYSP	シスプレックス内で待たされた割合 (%)
TIME	タイマー待ちで待たされた割合 (%)
PROD	他の製品で待たされた割合 (%)
MISC	識別できない待ちで待たされた割合 (%)
SW-L	同一システム内の他の機能で継続処理していた割合 (%)
SW-S	シスプレックス内の他の機能で継続処理していた割合
SW-R	ネットワーク内の他の機能で継続処理していた割合 (%)
SSLT	SSL スレッドで待たされた割合 (%)
REGT	通常のスレッドで待たされた割合 (%)
WORK	制御空間の競合により待たされた割合 (%)
LTGH	ラッチで待たされた割合 (%)
BPMI	バッファプールミスによる入出力動作の割合 (%)
TYP1	EJB コラボレータにより待たされた割合 (%)
TYP2	リソースマネージャにより待たされた割合 (%)
TYP3	RMI/IIOP 使用で他のサーバで待たされた割合 (%)
TYP4	制御空間でのコミット処理で待たされた割合 (%)
TYP6	ZIOP 処理での遅延の割合 (%)
TYP7	DNS または TCP/IP 構成上の問題で遅延した割合 (%)
TYP8	JC2 リソースマネージャ遅延の割合 (%)
TY10	サーバントが下記のアクションを実行するためにコントローラーに対する呼び出しを発行した割合 (%) 1. LocateFunction 2. ControlFunction 3. FlushService 4. FRCAService 5. PushService 6. GIOPOutboundResponseFragmentService 7. GIOPOutboundRequestFragmentService 8. SIBusMessageListenerDispatch
TY11	サーバントがコントローラーに対する呼び出しを発行し、コントローラーが RMI/IIOP を使用して別の分散オブジェクト・サーバーに対する呼び出しを発行した割合 (%)
OTHER	その他の状況
IDLE	アイドル状態の割合 (%)

⑤ 実行効率情報サマリー

解析時間内での遅延状況をサマリーした情報を示します。

```
----( GENERAL EXECUTION DELAYS - TRNSRVHI )----
S-MP( 0.4) SERV MPL          MPL DELAY FOR A SERVER ADDRESS SPACE
      REPORT CLASS RCTRNHIW( 0.4)
QMPL( 0.2) QUEUE MPL WORK IS WAITING FOR A SERVER ADDRESS SPACE OR BATCH INITIATOR
      REPORT CLASS RCTRNHI3( 8.1) RCTRNHIW( 0.2) RCTRNHIE( 3.4) RCTRNHID( 0.5) RCTRNHI1( 5.6) RCTRNHI1( 1.9)
      RCTRNHI2(68.8) RCTRNHI7( 4.2)
```

項目名（サービスクラスの割合）とその項目の説明文

REPORT CLASS サービスクラスに関連するレポートクラス名（割合）
このレポートクラスの割合は、各レポートクラス毎の値を示します。

⑥ 実行効率情報(ワークマネージャ)のサマリー

ワークマネージャの収集項目が有効な際に、解析時間内での実行／遅延状況をサマリーした情報を示します。

```
----( STATE SAMPLES - TRNSRVHI )----
APPL(76.4) ACTIVE APPL  APPLICATION IS RUNNING
      REPORT CLASS RCTRNHI3(95.5) RCTRNHIG(97.2) RCTRNHIA(29.2) RCTRNHI4(50.0) RCTRNHID(55.8) RCTRNHI1(90.0)
      RCTRNHI2(61.9) RCTRNHI5(66.7) RCTRNHI6(97.5) RCTRNHI7( 100)
TYP3(21.6) TYP3 SERVANT CALLED TO A DIFFERENT DISTRIBUTED OBJECT SERVER USING RMI/IIOP
      REPORT CLASS RCTRNHIA(62.5) RCTRNHI4(46.3) RCTRNHID(44.2) RCTRNHI2(36.3) RCTRNHI5(33.3) RCTRNHI6( 2.5)
```

項目名（サービスクラスの割合）とその項目の説明文

REPORT CLASS サービスクラスに関連するレポートクラス名（割合）
このレポートクラスの割合は、各レポートクラス毎の値を示します。

1.5 サービスクラスとレポートクラスの実行状況レポート (SW40)

SELRGNとSELTRNスイッチで指定したWebSphere用サービスクラスと、そのサービスクラスに関連したレポートクラスの実行状況を指標毎に示します。制御/サーバント用とトランザクション用のサービスクラスでは、出力される指標が次表のように異なります。

指標	制御/サーバント用サービスクラス (SELRGN スイッチで指定)	トランザクション用サービスクラス (SELTRN スイッチで指定)
パフォーマンス・インデックス値	○	○
プロセッサ使用率	○	○
多重度	○	○
平均応答時間	×	○
トランザクション件数	×	○
遅延要因	×	○

指標とサービスクラス名はヘッダ一部に示されます。また、レポートの1行目にもサービスクラス名、期間No.およびサービス目標を示します。

```

SERVICE CLASS サービスクラス名
PERIOD          サービスクラスの期間番号
GOAL            サービス目標値

```

レポートの左端に対象サービスクラスの状況を示し、続いて関連するレポートクラスの状況を示します。レポートクラスが15を越える場合は同一時間帯で複数枚に分けて出力します。

1.5.1. パフォーマンス・インデックス値レポート (SW40)

パフォーマンス・インデックス値レポートでは、SELRGNやSELTRNスイッチで指定したサービスクラスと、それに関連するレポートクラスのパフォーマンス・インデックス値を時系列に報告します。

(C) I I W CORP. 1987-2007 EXPERT SYSTEM / ONE *** WEBSHERE WORKLOAD ACTIVITY REPORT *** CPEWAS00 26
 PSW-SW40 — PERFORMANCE INDEX (TRNSRVHI) — VER=09 LVL=99

SERVICE CLASS = TRNSRVHI , PERIOD = 1 , GOAL = PERC 00:00:01.00 80.00

YY/MM/DD	HMM	SERVCL	RCTRNI3	RCTRNIW	RCTRNIH										
07/04/26	0750	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0800	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.600	0.500	0.500	0.700	0.500	0.900	0.500
07/04/26	0810	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0820	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0830	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0840	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.700	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0850	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.900
07/04/26	0900	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.800	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0910	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.800	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0920	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.800	0.500
07/04/26	0930	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0940	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0950	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1000	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1010	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1020	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	1.100	0.500	0.500	0.600	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1030	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1040	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	2.000
07/04/26	1050	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1100	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1110	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.600	0.500	0.500	0.700
07/04/26	1120	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	1.400
07/04/26	1130	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1140	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	359999
07/04/26	1150	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.600	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1200	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	1.200	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1210	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	359999	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1220	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1230	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1240	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1250	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500

SYSTEM=WAS1 (1234.56, CS=9999MB) , START=07/04/26 (THU)-0750, STOP=07/04/26 (THU)-1250, REPORT=07/04/27 (FRI)-1428

1.5.2. プロセッサ使用率レポート (SW40)

プロセッサ使用率レポートでは、SELRGNやSELTRNスイッチで指定したサービスクラスと、それに関連するレポートクラスのプロセッサ使用率を時系列に報告します。

(C) I I M CORP. 1987-2007 EXPERT SYSTEM / ONE *** WEBSHERE WORKLOAD ACTIVITY REPORT *** CPWAS00 37
 PSW-SW40 — APPL % (TRNSRVHI) — VER=09 LVL=99

SERVICE CLASS = TRNSRVHI , PERIOD = 1 , GOAL = PERC 00:00:01.00 80.00

YY/MM/DD	HMM	CLASS	RCTRNI3	RCTRNIW	RCTRNIH	RCTRNIHIG	RCTRNIHIN	RCTRNIHIA	RCTRNIHID	RCTRNIHIL	RCTRNIH1	RCTRNIH2	RCTRNIH5	RCTRNIH6	RCTRNIH7	RCTRNIH8
07/04/26	0750	0.723	0.098	0.520	0.100	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.004	0.000
07/04/26	0800	0.296	0.097	0.030	0.134	0.000	0.000	0.002	0.000	0.002	0.000	0.000	0.000	0.000	0.031	0.000
07/04/26	0810	0.704	0.098	0.206	0.191	0.004	0.000	0.000	0.000	0.001	0.001	0.000	0.083	0.020	0.024	0.000
07/04/26	0820	0.527	0.098	0.167	0.150	0.000	0.023	0.000	0.000	0.000	0.000	0.007	0.014	0.038	0.000	0.000
07/04/26	0830	0.455	0.101	0.215	0.010	0.000	0.076	0.000	0.000	0.003	0.000	0.005	0.000	0.039	0.002	0.000
07/04/26	0840	0.559	0.100	0.167	0.028	0.004	0.000	0.000	0.037	0.021	0.000	0.000	0.018	0.011	0.120	0.000
07/04/26	0850	1.258	0.100	0.207	0.662	0.001	0.000	0.014	0.004	0.013	0.001	0.076	0.066	0.030	0.000	0.024
07/04/26	0900	1.335	0.104	0.274	0.601	0.000	0.000	0.007	0.153	0.021	0.001	0.002	0.000	0.069	0.020	0.000
07/04/26	0910	1.688	0.102	0.227	0.118	0.000	0.000	0.003	0.044	0.003	0.000	0.000	0.033	0.011	0.001	0.000
07/04/26	0920	1.117	0.101	0.186	0.074	0.001	0.002	0.000	0.251	0.007	0.000	0.001	0.070	0.238	0.000	0.140
07/04/26	0930	0.934	0.113	0.684	0.052	0.000	0.000	0.001	0.000	0.002	0.000	0.000	0.017	0.000	0.042	0.000
07/04/26	0940	0.421	0.101	0.156	0.062	0.002	0.000	0.001	0.000	0.060	0.001	0.000	0.000	0.034	0.000	0.000
07/04/26	0950	0.924	0.098	0.302	0.139	0.078	0.126	0.001	0.000	0.010	0.000	0.005	0.096	0.023	0.000	0.000
07/04/26	1000	2.943	0.099	0.642	1.094	0.420	0.022	0.014	0.000	0.040	0.002	0.003	0.483	0.024	0.099	0.000
07/04/26	1010	1.476	0.099	0.573	0.136	0.344	0.054	0.008	0.000	0.024	0.001	0.002	0.069	0.016	0.000	0.110
07/04/26	1020	2.330	0.100	0.458	0.109	0.659	0.000	0.041	0.000	0.059	0.008	0.001	0.722	0.031	0.024	0.022
07/04/26	1030	1.403	0.099	0.544	0.154	0.174	0.006	0.023	0.000	0.031	0.003	0.006	0.199	0.013	0.006	0.042
07/04/26	1040	1.461	0.098	0.510	0.221	0.040	0.053	0.003	0.000	0.039	0.002	0.033	0.098	0.002	0.003	0.003
07/04/26	1050	1.932	0.106	0.732	0.896	0.015	0.020	0.008	0.000	0.013	0.002	0.004	0.042	0.011	0.004	0.000
07/04/26	1100	1.842	0.103	0.986	0.453	0.085	0.036	0.009	0.000	0.023	0.002	0.018	0.062	0.003	0.032	0.022
07/04/26	1110	2.219	0.105	0.712	0.449	0.328	0.186	0.026	0.000	0.018	0.004	0.001	0.186	0.004	0.010	0.061
07/04/26	1120	1.837	0.105	0.809	0.286	0.165	0.107	0.031	0.000	0.016	0.003	0.070	0.172	0.050	0.002	0.006
07/04/26	1130	2.523	0.105	0.873	0.255	0.160	0.847	0.008	0.000	0.027	0.002	0.022	0.095	0.026	0.101	0.000
07/04/26	1140	5.173	0.104	0.486	0.125	0.036	0.016	0.005	0.000	0.009	0.001	0.004	0.085	0.000	0.002	0.000
07/04/26	1150	0.758	0.112	0.265	0.149	0.048	0.092	0.004	0.000	0.015	0.001	0.013	0.039	0.010	0.000	0.007
07/04/26	1200	0.862	0.102	0.135	0.200	0.066	0.000	0.010	0.000	0.004	0.001	0.000	0.337	0.006	0.000	0.000
07/04/26	1210	0.436	0.100	0.033	0.065	0.015	0.000	0.003	0.000	0.006	0.000	0.000	0.214	0.000	0.000	0.000
07/04/26	1220	0.194	0.099	0.030	0.049	0.013	0.000	0.001	0.000	0.000	0.001	0.001	0.000	0.000	0.000	0.000
07/04/26	1230	0.253	0.098	0.029	0.126	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
07/04/26	1240	0.363	0.098	0.120	0.044	0.064	0.032	0.000	0.000	0.000	0.000	0.004	0.000	0.000	0.000	0.000
07/04/26	1250	0.647	0.099	0.265	0.197	0.014	0.002	0.001	0.000	0.000	0.001	0.002	0.000	0.010	0.000	0.000

SYSTEM=WAS1 (1234.56, CS=9999MB) , START=07/04/26 (THU)-0750, STOP=07/04/26 (THU)-1250, REPORT=07/04/27 (FRI)-1428

1.5.3. 多重度レポート (SW40)

多重度レポートでは、SELRGNやSELTRNスイッチで指定したサービスクラスと、それに関連するレポートクラスの多重度を時系列に報告します。制御/サーバント用サービスクラス(SELRGNスイッチで指定)ではプログラム多重度(MPL)を、トランザクション用サービスクラス(SELTRNスイッチで指定)ではエンクレーブの多重度を示します。

(C) I I M CORP. 1987-2007 EXPERT SYSTEM / ONE *** WEBSHERE WORKLOAD ACTIVITY REPORT *** CPEWAS00 39
 PSW-SW40 — MPL/ENCLAVE (TRNSRVHI) — VER=09 LVL=99

SERVICE CLASS = TRNSRVHI , PERIOD = 1 , GOAL = PERC 00:00:01.00 80.00

YY/MM/DD	HMM	CLASS	RCTRNI3	RCTRNIW	RCTRNIH	RCTRNIHIG	RCTRNIHIA	RCTRNIHID	RCTRNIHIL	RCTRNIH1	RCTRNIH2	RCTRNIH5	RCTRNIH16	RCTRNIH17	RCTRNIH8
07/04/26	0750	19.478	0.003	19.444	0.030	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.002	0.000
07/04/26	0800	20.036	0.003	20.004	0.020	0.000	0.000	0.003	0.000	0.002	0.000	0.000	0.000	0.004	0.000
07/04/26	0810	20.082	0.003	20.032	0.014	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.014	0.002	0.000	0.000
07/04/26	0820	20.036	0.002	20.012	0.009	0.000	0.003	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.001	0.008	0.000
07/04/26	0830	20.078	0.003	20.060	0.001	0.000	0.008	0.000	0.000	0.001	0.000	0.000	0.002	0.001	0.000
07/04/26	0840	20.129	0.003	20.050	0.004	0.002	0.000	0.000	0.031	0.006	0.000	0.001	0.001	0.004	0.000
07/04/26	0850	20.079	0.003	20.023	0.022	0.000	0.000	0.004	0.000	0.005	0.000	0.002	0.005	0.001	0.000
07/04/26	0900	20.118	0.003	20.049	0.017	0.000	0.000	0.000	0.015	0.010	0.000	0.000	0.003	0.001	0.000
07/04/26	0910	20.290	0.004	20.027	0.008	0.000	0.000	0.001	0.004	0.001	0.000	0.000	0.002	0.000	0.000
07/04/26	0920	20.191	0.006	20.096	0.004	0.000	0.000	0.000	0.041	0.001	0.000	0.000	0.003	0.020	0.000
07/04/26	0930	20.046	0.004	20.032	0.003	0.000	0.000	0.000	0.000	0.001	0.000	0.000	0.001	0.000	0.000
07/04/26	0940	20.067	0.003	20.033	0.003	0.001	0.000	0.000	0.025	0.000	0.000	0.000	0.002	0.000	0.000
07/04/26	0950	20.087	0.003	20.026	0.012	0.017	0.008	0.000	0.000	0.002	0.000	0.007	0.006	0.002	0.000
07/04/26	1000	20.233	0.003	20.067	0.049	0.064	0.001	0.003	0.000	0.014	0.001	0.000	0.019	0.001	0.000
07/04/26	1010	20.409	0.003	20.333	0.018	0.021	0.012	0.000	0.000	0.007	0.000	0.000	0.003	0.001	0.000
07/04/26	1020	21.278	0.006	21.106	0.014	0.044	0.000	0.009	0.000	0.038	0.005	0.000	0.040	0.001	0.003
07/04/26	1030	21.139	0.005	21.045	0.021	0.018	0.001	0.001	0.000	0.012	0.002	0.001	0.007	0.000	0.001
07/04/26	1040	21.147	0.006	21.051	0.023	0.001	0.004	0.000	0.000	0.030	0.001	0.001	0.003	0.000	0.003
07/04/26	1050	22.645	0.011	22.501	0.104	0.001	0.002	0.001	0.000	0.004	0.001	0.000	0.003	0.002	0.000
07/04/26	1100	21.176	0.007	21.064	0.039	0.007	0.005	0.009	0.000	0.007	0.001	0.004	0.003	0.000	0.027
07/04/26	1110	21.182	0.007	21.055	0.036	0.017	0.015	0.001	0.000	0.004	0.001	0.000	0.010	0.000	0.016
07/04/26	1120	21.144	0.007	21.058	0.030	0.016	0.008	0.003	0.000	0.004	0.001	0.003	0.007	0.002	0.000
07/04/26	1130	21.142	0.007	21.047	0.018	0.010	0.039	0.001	0.000	0.006	0.001	0.001	0.005	0.001	0.005
07/04/26	1140	21.171	0.007	21.029	0.011	0.002	0.001	0.000	0.000	0.002	0.001	0.000	0.004	0.000	0.001
07/04/26	1150	21.072	0.004	21.022	0.015	0.006	0.010	0.000	0.000	0.005	0.000	0.002	0.002	0.001	0.000
07/04/26	1200	21.214	0.004	21.161	0.023	0.004	0.000	0.001	0.000	0.001	0.001	0.000	0.019	0.000	0.000
07/04/26	1210	21.044	0.003	21.017	0.003	0.005	0.000	0.000	0.000	0.001	0.000	0.000	0.015	0.000	0.000
07/04/26	1220	21.008	0.003	21.001	0.002	0.001	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
07/04/26	1230	21.011	0.003	21.001	0.007	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
07/04/26	1240	21.021	0.003	21.010	0.002	0.002	0.004	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
07/04/26	1250	21.081	0.003	21.025	0.030	0.002	0.001	0.000	0.000	0.000	0.001	0.000	0.003	0.000	0.000

SYSTEM=WAS1 (1234.56, CS=9999MB) , START=07/04/26 (THU)-0750, STOP=07/04/26 (THU)-1250, REPORT=07/04/27 (FRI)-1428

1.5.4. 平均応答時間レポート (SW40)

平均応答時間レポートでは、SELTRNスイッチで指定したサービスクラスと、それに関連するレポートクラスの平均応答時間(秒)を時系列に報告します。但し、パーセンタイル・レスポンス時間目標の場合は設定されたパーセンタイルのレスポンス時間(秒)を示します。

(C) I I M CORP. 1987-2007 EXPERT SYSTEM / ONE *** WEBSHERE WORKLOAD ACTIVITY REPORT *** CPENAS00 41
 PSW-SW40 — RESPONSE TIME (TRNSRVHI) — VER=09 LVL=99

SERVICE CLASS = TRNSRVHI , PERIOD = 1 , GOAL = PERC 00:00:01.00 80.00

YY/MM/DD	HMM	CLASS	RCTRNI13	RCTRNI14	RCTRNI15	RCTRNI16	RCTRNI17	RCTRNI18
07/04/26	0750	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0800	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0810	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0820	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0830	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0840	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0850	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0900	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0910	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0920	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0930	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0940	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	0950	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1000	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1010	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1020	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1030	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1040	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1050	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1100	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1110	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1120	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1130	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1140	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1150	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1200	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1210	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1220	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1230	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1240	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500
07/04/26	1250	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500	0.500

SYSTEM=WAS1 (1234.56, CS=9999MB) , START=07/04/26 (THU) -0750, STOP=07/04/26 (THU) -1250, REPORT=07/04/27 (FRI) -1428

1.5.5. トランザクション件数レポート (SW40)

トランザクション件数レポートでは、SELTRNスイッチで指定したサービスクラスと、それに関連するレポートクラスのトランザクション件数を時系列に報告します。

(C) I I M CORP. 1987-2007		EXPERT SYSTEM / ONE *** WEBSHERE WORKLOAD ACTIVITY REPORT ***										CPEWAS00 43						
PSW-SW40		— TRANSACTION COUNT (TRNSRVHI) —										VER=09 LVL=99						
SERVICE CLASS = TRNSRVHI , PERIOD = 1 , GOAL = PERC 00:00:01.00 80.00																		
YY/MM/DD	HHMM	SERVIC	RCTRNIH3	RCTRNIH4	RCTRNIH5	RCTRNIH6	RCTRNIH7	RCTRNIH8	RCTRNIH9	RCTRNIH10	RCTRNIH11	RCTRNIH12	RCTRNIH13	RCTRNIH14	RCTRNIH15	RCTRNIH16	RCTRNIH17	RCTRNIH18
07/04/26	0750	788	600	60	114	0	0	4	0	0	3	0	0	0	0	7	0	
07/04/26	0800	856	600	48	150	0	0	16	0	3	0	1	0	0	0	36	0	
07/04/26	0810	972	600	201	107	13	0	6	0	1	6	4	14	10	4	0	0	
07/04/26	0820	826	600	114	47	0	22	1	0	0	1	8	1	5	11	0	0	
07/04/26	0830	801	600	132	13	0	20	2	0	4	2	9	0	13	3	0	3	
07/04/26	0840	896	600	147	39	10	0	3	34	18	3	7	2	6	12	0	11	
07/04/26	0850	951	597	214	44	3	0	8	1	14	5	12	15	4	1	5	6	
07/04/26	0900	1174	597	340	29	0	0	7	116	13	5	8	0	29	5	0	8	
07/04/26	0910	1091	600	229	39	0	0	8	65	4	4	7	3	8	2	0	1	
07/04/26	0920	1519	599	463	46	3	4	5	305	8	4	11	16	15	0	7	2	
07/04/26	0930	853	593	177	38	0	0	5	0	2	2	4	0	4	1	12	0	
07/04/26	0940	918	600	188	39	5	0	7	0	48	6	4	0	16	0	0	0	
07/04/26	0950	1064	600	276	63	30	27	3	0	12	2	7	15	18	0	0	3	
07/04/26	1000	1937	600	540	131	333	24	44	0	34	25	13	61	15	113	0	0	
07/04/26	1010	1387	600	392	53	155	54	24	0	24	7	16	15	6	0	23	8	
07/04/26	1020	2039	595	448	126	470	1	101	0	19	78	8	63	42	37	22	9	
07/04/26	1030	1590	600	402	135	202	14	65	0	24	32	14	21	19	8	13	7	
07/04/26	1040	1484	600	289	96	64	27	0	21	23	28	11	9	5	1	8	0	
07/04/26	1050	1785	605	464	518	24	22	22	0	19	20	21	13	5	6	0	21	
07/04/26	1100	1440	600	374	247	51	33	31	0	29	20	19	7	5	14	6	0	
07/04/26	1110	1841	600	334	348	210	84	74	0	19	39	20	18	17	16	28	0	
07/04/26	1120	1547	595	329	282	100	72	60	0	19	27	12	19	17	3	2	0	
07/04/26	1130	1413	599	265	145	92	181	28	0	31	15	20	12	9	13	0	0	
07/04/26	1140	1130	595	288	94	38	11	24	0	13	8	17	14	0	4	0	17	
07/04/26	1150	1082	600	185	109	25	71	12	0	17	6	27	4	13	0	6	4	
07/04/26	1200	924	600	94	154	27	0	10	0	6	9	8	12	4	0	0	0	
07/04/26	1210	765	600	60	54	26	0	7	0	10	1	5	1	1	0	0	0	
07/04/26	1220	711	600	53	34	5	0	6	0	0	6	0	0	0	0	0	1	
07/04/26	1230	729	599	51	68	0	0	3	0	0	3	5	0	0	0	0	0	
07/04/26	1240	780	600	101	31	21	9	3	0	0	3	12	0	0	0	0	0	
07/04/26	1250	975	600	149	174	3	5	5	0	0	5	8	0	12	0	0	0	
		36268	18574	7407	3758	1942	718	621	521	412	367	344	337	302	258	168	109	
			51.213	20.423	10.362	5.355	1.980	1.712	1.437	1.136	1.012	0.948	0.929	0.833	0.711	0.463	0.301	

SYSTEM=WAS1 (1234.56, CS=9999MB) , START=07/04/26 (THU)-0750, STOP=07/04/26 (THU)-1250, REPORT=07/04/27 (FRI)-1428

1.5.6. 遅延要因トップ5の遅延率レポート (SW40)

遅延要因トップ5の遅延率レポートではワークマネージャの収集項目が有効な場合に、遅延要因のトップ5について要因毎に最大5種類出力します。SELTRNスイッチで指定したサービスクラスと、それに関連するレポートクラスのワークフローにおける遅延率を時系列に報告します。

遅延要因のトップ5は「1.4 WebSphere用サービスクラスの実行状況レポート」④実行効率情報(ワークマネージャ)のDELAYS%に表示されるものと同一です。遅延要因の種別はヘッダー部に表示します。

SERVICE CLASS = TRNSRVHI , PERIOD = 1 , GOAL = PERC 00:00:01.00 80.00		EXPERT SYSTEM / ONE *** WEBSPPHERE WORKLOAD ACTIVITY REPORT ***										CPEWAS00 45			
PSW-SW40		— DELAY REASON - TYP3 - STATE (TRNSRVHI) —										VER=09 LVL=99			
YY/MM/DD	HHMM	SERVCLAS	RCTRNHIW	RCTRNHIG	RCTRNHIA	RCTRNHID	RCTRNHIL	RCTRNH15	RCTRNH17	RCTRNHI3	RCTRNHI4	RCTRNHI1	RCTRNHI2	RCTRNHI6	RCTRNHI8
07/04/26	0750	0.00													0.00
07/04/26	0800	66.67			100.00	66.67									0.00
07/04/26	0810	54.55					53.85								
07/04/26	0820	11.11					0.00	50.00	0.00						
07/04/26	0830	42.86				50.00	0.00	50.00							
07/04/26	0840	34.48		0.00	50.00	50.00	50.00	0.00	0.00						
07/04/26	0850	31.58			100.00	50.00	0.00	33.33	50.00						0.00
07/04/26	0900	27.50			50.00	33.33	50.00		0.00	0.00					
07/04/26	0910	1.32				33.33	0.00								
07/04/26	0920	31.18	0.00			48.21	50.00	0.00		0.00					0.00
07/04/26	0930	25.00					50.00		50.00						0.00
07/04/26	0940	43.33				44.44		50.00							
07/04/26	0950	15.79		0.00		50.00	50.00	50.00							
07/04/26	1000	23.60		0.00	0.00	45.00	43.48	50.00	14.29						
07/04/26	1010	19.35		0.00		44.44	50.00								0.00
07/04/26	1020	33.33		0.00	75.00	50.00	0.00	37.50	0.00	0.00	0.00				
07/04/26	1030	28.57		0.00	50.00	45.45	0.00	50.00	50.00	0.00	0.00				
07/04/26	1040	34.69				48.48	0.00	25.00							0.00
07/04/26	1050	11.76	0.00	0.00		0.00	50.00								
07/04/26	1100	14.04	0.00	0.00	50.00	0.00	50.00		0.00	0.00					
07/04/26	1110	6.19	0.00	0.00		50.00	0.00	41.67		0.00	0.00				
07/04/26	1120	20.69		0.00	100.00	0.00	33.33	50.00							0.00
07/04/26	1130	17.65	0.00	0.00		50.00	25.00		0.00						
07/04/26	1140	6.67	0.00	0.00		0.00	0.00	33.33							
07/04/26	1150	33.33	0.00	0.00		50.00	50.00	50.00		0.00					
07/04/26	1200	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00								
07/04/26	1210	12.50	0.00	0.00		50.00	10.00								
07/04/26	1220														
07/04/26	1230	0.00	0.00												
07/04/26	1240	0.00	0.00	0.00											
07/04/26	1250	23.53		0.00				66.67							

SYSTEM=WAS1 (1234.56, CS=9999MB) , START=07/04/26 (THU)-0750, STOP=07/04/26 (THU)-1250, REPORT=07/04/27 (FRI)-1428

Rpt 1.5.6 遅延要因トップ5の遅延率レポート

【解説】遅延要因の種類

遅延要因には次のものがあります。出力される項目は WebSphere のバージョンに依存し、「TYPx」と「TYxx」の項目は WebSphere に関する説明です。

LOCK	ロックで待たされた割合 (%)
I/O	入出力処理で待たされた割合 (%)
CONV	会話待ちで待たされた割合 (%)
DIST	分散要求待ちで待たされた割合 (%)
LOCL	同一システム内で待たされた割合 (%)
REMT	ネットワーク内で待たされた割合 (%)
SYSP	シスプレックス内で待たされた割合 (%)
TIME	タイマー待ちで待たされた割合 (%)
PROD	他の製品で待たされた割合 (%)
MISC	識別できない待ちで待たされた割合 (%)
SW-L	同一システム内の他の機能で継続処理していた割合 (%)
SW-S	シスプレックス内の他の機能で継続処理していた割合 (%)
SW-R	ネットワーク内の他の機能で継続処理していた割合 (%)
SSLT	SSL スレッドで待たされた割合 (%)
REGT	通常のスレッドで待たされた割合 (%)
WORK	制御空間の競合により待たされた割合 (%)
LTCH	ラッチで待たされた割合 (%)
BPMI	バッファプールミスによる入出力動作の割合 (%)
TYP1	EJB コラボレータにより待たされた割合 (%)
TYP2	リソースマネージャにより待たされた割合 (%)
TYP3	RMI/IIOP 使用で他のサーバで待たされた割合 (%)
TYP4	制御空間でのコミット処理で待たされた割合 (%)
TYP6	ZIOP 処理での遅延の割合 (%)
TYP7	DNS または TCP/IP 構成上の問題で遅延した割合 (%)
TYP8	JC2 リソースマネージャ遅延の割合 (%)
TY10	サーバントが下記のアクションを実行するためにコントローラーに対する呼び出しを発行した割合 (%) <ol style="list-style-type: none"> 1. LocateFunction 2. ControlFunction 3. FlushService 4. FRCAService 5. PushService 6. GIOPOutboundResponseFragmentService 7. GIOPOutboundRequestFragmentService 8. SIBusMessageListenerDispatch
TY11	サーバントがコントローラーに対する呼び出しを発行し、コントローラーが RMI/IIOP を使用して別の分散オブジェクト・サーバーに対する呼び出しを発行した割合 (%)

1.6 応答時間分布レポート (SW50)

応答時間分布レポートでは、SELRGNやSELTRNスイッチで指定したサービスクラスとそれに関連するレポートクラスを対象にします。これらのサービス目標が応答時間目標 (平均レスポンス時間またはパーセンタイルレスポンス時間) の場合には、応答時間分布レポートが出力されます。ペロシティ目標の際には、応答時間分布データが有効な場合にのみ出力されます。

■ 応答時間目標の場合

(C) I I M CORP. 1987-2014 PSW=SW50		EXPERT SYSTEM / ONE — WORKLOAD = ONLINE , SERVICE CLASS = TRANSCAT , PERIOD = 1 —											*** TRANSACTION RESPONSE TIME ANALYSIS *** OPEWAS00 63 VER=09 LVL=99			
① SERVICE CLASS = TRANSCAT , PERIOD = 1 , GOAL = PERC 00:00:00.50 90.00																
YY/MM/DD HHMM	0.25 (SEC)	0.30 (SEC)	0.35 (SEC)	0.40 (SEC)	0.45 (SEC)	0.50 (SEC)	0.55 (SEC)	0.60 (SEC)	0.65 (SEC)	0.70 (SEC)	0.75 (SEC)	1.00 (SEC)	2.00 (SEC)	OVER	TOTAL	
13/03/29 1000	19263	54	38	24	12	14	17	18	7	14	9	25	31	31	19557	
13/03/29 1015	18665	55	41	26	25	11	20	21	10	12	12	30	39	44	19011	
13/03/29 1030	21883	51	48	23	15	18	24	32	22	14	9	41	42	38	22260	
13/03/29 1045	23357	53	40	23	27	24	36	28	20	9	8	33	36	35	23729	
13/03/29 1100	26926	65	39	27	22	23	37	31	22	15	6	46	41	49	27349	
13/03/29 1115	26183	61	32	16	24	17	34	28	22	5	5	30	28	36	26521	
13/03/29 1130	23036	60	45	21	21	8	23	23	20	10	10	30	31	46	23384	
13/03/29 1145	18424	59	51	28	20	13	17	24	9	5	4	36	33	47	18770	
TTL_IN BUCKET	177737	458	334	188	166	128	208	205	132	84	63	271	281	326	180581	
TTL_CUM TTL%	98.43	98.68	98.86	98.97	99.06	99.13	99.25	99.36	99.43	99.48	99.51	99.66	99.82	100.00		
③																
SYSTEM=IIM3 (1234.00, CS=9999MB) , START=13/03/29 (FRI)-0958, STOP=13/03/29 (FRI)-1145, TIMEZONE=09, REPORT=13/04/03 (WED)-1017																

Rpt 1.6 応答時間分布レポートの例

■ ペロシティ目標の場合

(C) I I M CORP. 1987-2014 PSW=SW50		EXPERT SYSTEM / ONE — WORKLOAD = ONLINE , SERVICE CLASS = TRANSCAT , PERIOD = 2 —											*** TRANSACTION RESPONSE TIME ANALYSIS *** OPEWAS00 63 VER=09 LVL=99				
① SERVICE CLASS = TRANSCAT , PERIOD = 2 , GOAL = VELO 30.00																	
YY/MM/DD HHMM MIDPT	CHANGES C HH:MM (MS)	NUMBER OF TRANSACTIONS IN BUCKET														LOST	TOTAL
		50%	60%	70%	80%	90%	100%	110%	120%	130%	140%	150%	200%	400%	OVER	COUNT	COUNT
13/03/29 1000	868 1 10:12	0	1	13	9	3	1	0	0	0	0	0	4	0	0	230	261
13/03/29 1015	868 0 10:12	0	11	133	86	19	7	4	7	1	1	1	5	4	0	0	279
13/03/29 1030	868 0 10:12	0	18	156	99	46	17	4	6	5	2	3	10	10	0	0	376
13/03/29 1045	868 0 10:12	0	17	148	107	41	12	8	5	3	5	1	6	3	1	0	357
13/03/29 1100	868 0 10:12	0	11	151	102	34	11	9	9	4	5	5	5	4	0	0	350
13/03/29 1115	868 0 10:12	0	26	173	117	61	19	10	9	9	3	5	8	4	0	0	444
13/03/29 1130	868 0 10:12	0	9	130	94	49	17	6	7	7	5	3	5	1	0	0	333
13/03/29 1145	868 0 10:12	0	13	121	87	23	10	4	2	0	1	1	5	1	0	0	268
TTL_IN BUCKET		0	106	1025	701	276	94	45	45	29	22	19	48	27	1	230	2668
TTL_CUM TTL%		0.00	3.97	42.39	68.67	79.01	82.53	84.22	85.91	86.99	87.82	88.53	90.33	91.34	91.38	8.62	
③																	
SYSTEM=IIM3 (1234.00, CS=9999MB) , START=13/03/29 (FRI)-0958, STOP=13/03/29 (FRI)-1145, TIMEZONE=09, REPORT=13/04/03 (WED)-1017																	

Rpt 1.6 応答時間分布レポートの例

この応答時間分布レポートは3つのセクションから構成されており、その内容は次のようになっています。

① サービスクラスデータ

レポートの1行目にサービスクラス名やサービス目標を示します。

SERVICE CLASS	サービスクラス名
PERIOD	サービスクラスの期間番号
GOAL	サービス目標値
REPORT CLASS	レポートクラス名 (対象がレポートクラスの場合のみ出力)

レポートクラスの場合、サービス目標値の後に下記が出力されることがあります。

空白 (HOMOGENEOUS)	: 基となるサービスクラスは1個
HETEROGENEOUS	: 基となるサービスクラスが複数 この場合、全てのトランザクションが同一のサービス目標で実行していない可能性があるためサービス目標、レスポンス分布やサブシステム遅延関連のデータは保証されない
MIXED	: インターバルによって HOMOGENEOUS と HETEROGENEOUS が混在

② 応答時間分布度合い

この分散の表示は、適切な最小値と最大値の間を14分割し、それぞれの範囲の値が出現したトランザクション数を示します。

TOTAL	合計トランザクション数
-------	-------------

ペロシティ目標の際には、下記の項目も出力されます。

MIDPT (MS)	中間点 (ミリ秒)
CHANGES	
C	中間点を変更した回数
HH:MM	中間点を変更した時刻
LOST COUNT	分布されなかったトランザクション件数
TOTAL COUNT	合計トランザクション件数

③ 合計値

全インターバルの合計値を最終行に下記の項目で示します。

TTL_IN BUCKET	各範囲で終了したトランザクション件数の合計値
TTL_CUM TTL%	各範囲で終了したトランザクション件数の累積パーセント (%)

【留意点】

ペロシティ目標の場合は、応答時間目標と異なり目標値が指定されていません。そのため、ワークロードマネージャ (WLM) は、終了トランザクションの応答時間を基に中間点を算出して14段階に分布します。中間点を算出できない場合は、14番目の「OVER」欄に終了トランザクションを分布します。また、終了トランザクションの状況に応じて、中間点を変更される場合もあります。インターバル中に中間点を変更された際、そのインターバルの開始から中間点を変更された時点までに終了したトランザクションは14段階に分類されません。その件数は「LOST COUNT」欄に示されます。

ペロシティ目標の最終行に示される合計値は、インターバル毎に中間点異なるため参考値になります。

1.7 WebSphere 構成レポート (SW60)

入力されたWebSphereパフォーマンス統計データを基に、構成情報を示します。この際、次の2種類のレポートも同時に出力されます。

1.7.2 ビーン/ビーンメソッド識別子一覧 (SW60, SW80, SW81)

1.7.3 アプリケーション/サーブレット識別子一覧 (SW60, SW90, SW91)

1.7.1. WebSphere 構成レポート (SW60)

WebSphere構成レポートでは、入力されたWebSphereパフォーマンス統計データを基に、構成情報を示します。

```
(C) I I M CORP. 1987-2007      EXPERT SYSTEM / ONE      *** WEBSHERE AP SERVER CONFIGURATION REPORT ***      CPEWAS00      6
PSW=SW60                    — WEBSHERE CONFIGURATION REPORT —                    VER=09 LVL=99
```

```
HOSTNAME SERVER  INSTANCE CELLNAME NODENAME TYPE
WAS1      SERVJ2EE  INSTJ2EE1 CELLNAME NODENAME J2EE
WAS1      SERVWEB1  INSTWEB1  CELLNAME NODENAME WEB
```

```
SYSTEM=WAS1 (1234.56, CS=9999MB), START=07/04/26 (THU)-0750, STOP=07/04/26 (THU)-1500, REPORT=07/04/27 (FRI)-1528
```

Rpt 1.7.1 WebSphere 構成レポートの例

このWebSphere構成レポートの内容は次のようになっています。

HOSTNAME	ホスト名
SERVER	サーバ名
INSTANCE	サーバインスタンス名
CELLNAME	セル名
NODENAME	ノード名
TYPE	サーバ種別
	J2EE
	WEB

1.7.2. ビーン/ビーンメソッド識別子一覧 (SW60, SW80, SW81)

SW8xスイッチで出力するレポート群では、ビーン/ビーンメソッド名の代わりにプロセッサが生成した識別子を表示しています。ビーン/ビーンメソッド識別子一覧では、ビーン名やビーンメソッド名と識別子との対応を示します。このレポートはSW60またはSW8x=1を指定すると出力されます。

```

(C) I I M CORP. 1987-2014      EXPERT SYSTEM / ONE      *** WEBSHERE AP SERVER CONFIGURATION REPORT ***      CPEWAS00 7
PSW=SW60, SW80, SW81          — BEAN AND BEAN METHOD IDENTIFICATION —                               VER=09 LVL=99

HOSTNAME = WAS1      , SERVER = SERVJ2EE , INSTANCE = INSTEJB1 , CELL = CELLNAME , NODE = NODENAME ①

-----
BEAN ID  TYPE      POLICY      NAME (APPLICATION EAR FILE NAME/THE COMPONENT JAR NAME/THE COMPONENT OR EJB NAME)
-----
METHOD  TRANSACTION POLICY      BEAN METHOD NAME ②
-----
B0001   STATELESS  NOT REENTRANT  EAR:EARFILE_NAME1
                                     JAR:STATELOO.JAR
                                     EJB:EJBNAME1
M0001   TX_REQUIRES_NEW
M0002   TX_REQUIRES_NEW      REMOVEITEM:JAVA.LANG.STRING
M0003   TX_NOT_SUPPORTED      REMOVE:
B0002   STATELESS  NOT REENTRANT  EAR:EARFILE_NAME1
                                     JAR:STATELO1.JAR
                                     EJB:EJBNAME2
M0004   TX_REQUIRES_NEW
M0005   TX_REQUIRES_NEW      REMOVEITEM:JAVA.LANG.STRING
B0003   STATELESS  NOT REENTRANT  EAR:EARFILE_NAME1
                                     JAR:STATELO2.JAR
                                     EJB:EJBNAME3
M0006   TX_REQUIRES_NEW
M0007   TX_REQUIRES_NEW      REMOVEITEM:JAVA.LANG.STRING
-----

SYSTEM=WAS1 (1234.56, CS=9999MB) , START=07/04/26 (THU)-0750, STOP=07/04/26 (THU)-1500, REPORT=14/11/19 (WED)-1528

Rpt 1.7.2 ビーン/ビーンメソッド識別子一覧の例
    
```

このビーン/ビーンメソッド識別子一覧は2つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① ビーン情報

BEAN ID	ビーン名を識別するための識別子
TYPE	ビーンの種類
	CMP ENTITY :CMP Entity Bean BMP ENTITY :BMP Entity Bean STATELESS :Stateless Session Bean STATEFUL :Stateful Session Bean
POLICY	再入ポリシー
	NOT REENTRANT :再入不可 REENTRANT :再入可能
NAME	名前 (AMCName) を EAR ファイル名、JAR 名、EJB 名に分割して 3 行で示します。

② ビーンメソッド情報

METHOD	ビーンメソッド名を識別するための識別子
TRANSACTION POLICY	トランザクションポリシー
	TX_NOT_SUPPORTED TX_BEAN_MANAGED TX_REQUIRED TX_SUPPORTS TX_REQUIRES_NEW TX_MANDATORY TX_NEVER
BEAN METHOD NAME	ビーンメソッド名

1.7.3. アプリケーション/サーブレット識別子一覧 (SW60, SW90, SW91)

SW9xスイッチで出力するレポート群ではWebアプリケーション/サーブレット名の代わりにプロセッサが生成した識別子を表示しています。アプリケーション/サーブレット識別子一覧では、Webアプリケーション名やサーブレット名と識別子との対応を示します。

このレポートはSW60またはSW9x=1を指定すると出力されます。

```

(C) I I M CORP. 1987-2007          EXPERT SYSTEM / ONE      *** WEBSHERE AP SERVER CONFIGURATION REPORT ***      CPEWAS00  8
PSW=SW60, SW90, SW91              — WEB APPLICATION AND SERVLET IDENTIFICATION —      VER=09 LVL=99

      HOSTNAME = WAS1      , SERVER = SERWWEBA , INSTANCE = INSTWEB1 , CELL = CELLNAME , NODE = NODENAME

  APPL ID  APPLICATION NAME
  -----  -
  SERVLET  SERVLET NAME
  -----  -
  ①
  ②
A0001     WEB1_APPLNM10#WEBAPL01.WAR
S0001     JSP_1.2_PROCESSOR
S0002     SIMPLEFILESERVLET
A0002     WEB1_APPLNM10#WEBAPL02.WAR
S0003     ACTION
S0004     ERROR
S0005     JSP_1.2_PROCESSOR
S0006     SIMPLEFILESERVLET
A0003     WEB1_APPLNM10#WEBAPL03.WAR
S0007     JSP_1.2_PROCESSOR
S0008     SIMPLEFILESERVLET
A0004     WEB1_APPLNM10#WEBAPL04.WAR
S0009     JSP_1.2_PROCESSOR
S0010     SIMPLEFILESERVLET
A0005     WEB1_APPLNM10#WEBAPL05.WAR
S0011     JSP_1.2_PROCESSOR
S0012     SIMPLEFILESERVLET
A0006     WEB1_APPLNM20#WEBAPL06.WAR
S0013     JSP_1.2_PROCESSOR
S0014     SIMPLEFILESERVLET
A0007     WEB1_APPLNM20#WEBAPL07.WAR
S0015     ACTION
S0016     ERROR
S0017     JSP_1.2_PROCESSOR
S0018     SIMPLEFILESERVLET
A0008     WEB1_APPLNM20#WEBAPL08.WAR
S0019     JSP_1.2_PROCESSOR
S0020     SIMPLEFILESERVLET
A0009     WEB1_APPLNM20#WEBAPL09.WAR
S0021     JSP_1.2_PROCESSOR
S0022     SIMPLEFILESERVLET
A0010     WEB1_APPLNM20#WEBAPL10.WAR
S0023     JSP_1.2_PROCESSOR
S0024     SIMPLEFILESERVLET
A0011     WEB1_APPLNM30#WEBAPL11.WAR
S0025     JSP_1.2_PROCESSOR
S0026     SIMPLEFILESERVLET
A0012     WEB1_APPLNM30#WEBAPL12.WAR
S0027     /DOC/AA/BBBBBBBB/SERVLET9.JSP
S0028     /AP12SRLT/SRVLT901.JSP
S0029     /AP12SRLT/SRVLT902.JSP
S0030     /AP12SRLT/SRVLT903.JSP
S0031     /AP12SRLT/SRVLT904.JSP
S0032     /AP12SRLT/SRVLT905.JSP
S0033     /AP12SRLT/SRVLT906.JSP
S0034     /AP12SRLT/SRVLT907.JSP
S0035     /AP12SRLT/SRVLT908.JSP
S0036     ACTION

SYSTEM=WAS1 (1234.56, CS=9999MB) , START=07/04/26 (THU) -0750, STOP=07/04/26 (THU) -1500, REPORT=07/04/27 (FRI) -1528

Rpt 1.7.3   アプリケーション/サーブレット識別子一覧の例
    
```

このアプリケーション／サーブレット識別子一覧は2つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① Web アプリケーション情報

APPL ID	Web アプリケーション名を識別するための識別子
APPLICATION NAME	Web アプリケーション名

② サーブレット情報

SERVLET	サーブレット名を識別するための識別子
SERVLET NAME	サーブレット名

1.8 サーバインスタンス・サマリー・レポート (SW70)

サーバインスタンス・サマリー・レポートでは、WebSphereのサーバインスタンス毎に稼働状況を示す指標群をサマリー化して時系列に示します。

(C) I I M CORP. 1987-2008 PSW-SW70 EXPERT SYSTEM / ONE *** WEBSHERE APPLICATION SERVER ACTIVITY *** CPEWAS00 26 VER=09 LVL=99

— SERVER INSTANCE SUMMARY —

① ② ③ ④ ⑤ ⑥

YY/MM/DD HHMM	TRANSACTION		#SESSSTONS			LOCAL		REMOTE		HTTP		PROC TIME (SEC)	SRV/RGN		HEAP ALOC		JVM HEAP		REQUESTS		
	TOTAL	LOCAL	LOCL	REMT	HTTP	RECV (KB)	SENT (KB)	RECV (KB)	SENT (KB)	RECV (KB)	SENT (KB)		RGN	ASID	ID	FAIL	FREE (%)	SIZE (MB)	J2EE	RESP (SEC)	WEB
07/04/26 0750	1074	1074	0	0	22	0	0	0	0	832	4051	9.7226	1	447	2	3	27.9	64	1182	0.01
07/04/26 0800	1026	1026	0	0	22	0	0	0	0	800	3880	8.3968	1	447	2	2	29.4	64	1128	0.01
07/04/26 0810	1130	1130	0	0	21	0	0	0	0	877	4268	9.3644	1	447	2	2	28.5	64	1243	0.01
07/04/26 0820	1109	1109	0	0	22	0	0	0	0	862	4191	10.2190	1	447	2	2	26.1	64	1220	0.01
07/04/26 0830	1041	1041	0	0	21	0	0	0	0	806	3929	8.5138	1	447	2	2	25.8	64	1145	0.01
07/04/26 0840	460	460	0	0	11	0	0	0	0	364	1737	3.8312	1	447	2	1	28.4	64	506	0.01
07/04/26 0850	20	20	0	0	1	0	0	0	0	16	0	0.1726	1	447	2	0	3.1	64	17	0.03
07/04/26 0900	174	174	0	0	13	0	0	0	0	117	567	10.6942	1	336	2	10	15.8	64	196	0.23
07/04/26 0910	856	856	0	0	20	0	0	0	0	653	3220	13.3048	1	336	2	2	24.5	64	943	0.02
07/04/26 0920	276	276	0	0	6	0	0	0	0	217	1048	3.7295	1	336	2	1	33.5	64	303	0.02
07/04/26 0930	410	410	0	0	8	0	0	0	0	310	1486	3.9508	1	336	2	1	26.2	64	439	0.01
07/04/26 0940	950	950	0	0	19	0	0	0	0	741	3588	12.7989	1	336	2	2	23.5	64	1045	0.01
07/04/26 0950	990	990	0	0	21	0	0	0	0	768	3739	9.5431	1	336	2	3	25.9	64	1089	0.01
07/04/26 1000	1078	1078	0	0	24	0	0	0	0	840	4056	9.2276	1	336	2	2	24.9	64	1186	0.01
07/04/26 1010	1032	1032	0	0	20	0	0	0	0	801	3913	8.9215	1	336	2	3	24.4	64	1135	0.01
07/04/26 1020	1139	1139	0	0	24	0	0	0	0	890	4304	10.5002	1	336	2	2	23.9	64	1253	0.01
07/04/26 1030	981	981	0	0	22	0	0	0	0	756	3702	8.2804	1	336	2	3	26.0	64	1079	0.01
07/04/26 1040	1020	1020	0	0	22	0	0	0	0	791	3852	8.3105	1	336	2	2	25.8	64	1122	0.01
07/04/26 1050	1049	1049	0	0	22	0	0	0	0	818	3965	8.6708	1	336	2	3	23.1	64	1154	0.01
07/04/26 1100	1231	1231	0	0	27	0	0	0	0	951	4646	11.5564	1	336	2	2	25.1	64	1354	0.01
07/04/26 1110	310	310	0	0	9	0	0	0	0	243	1096	2.6324	1	336	2	1	30.3	64	335	0.01
07/04/26 1120	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0000	0								
07/04/26 1130	230	230	0	0	6	0	0	0	0	159	789	11.3501	1	296	2	10	18.6	64	258	0.10
07/04/26 1140	841	841	0	0	17	0	0	0	0	635	3171	12.4616	1	296	2	2	26.0	64	926	0.02
07/04/26 1150	280	280	0	0	7	0	0	0	0	212	1057	3.6345	1	296	2	1	30.8	64	308	0.02
07/04/26 1200	863	863	0	0	18	0	0	0	0	670	3236	10.2694	1	296	2	2	24.0	64	950	0.01
07/04/26 1210	1017	1017	0	0	20	0	0	0	0	791	3864	12.1341	1	296	2	3	23.0	64	1118	0.02
07/04/26 1220	1042	1042	0	0	22	0	0	0	0	807	3928	9.0621	1	296	2	2	26.6	64	1147	0.01
07/04/26 1230	1015	1015	0	0	20	0	0	0	0	791	3828	8.9789	1	296	2	2	22.5	64	1116	0.01
07/04/26 1240	1103	1103	0	0	26	0	0	0	0	857	4178	9.7071	1	296	2	3	26.7	64	1213	0.01
07/04/26 1250	1117	1117	0	0	24	0	0	0	0	869	4205	9.9361	1	296	2	3	24.8	64	1229	0.01
07/04/26 1300	1083	1083	0	0	21	0	0	0	0	837	4103	8.9326	1	296	2	2	22.7	64	1191	0.01
07/04/26 1310	1097	1097	0	0	22	0	0	0	0	852	4130	9.1788	1	296	2	3	26.0	64	1207	0.01
07/04/26 1320	1173	1173	0	0	24	0	0	0	0	913	4443	10.9849	1	296	2	3	24.3	64	1290	0.01
07/04/26 1330	1142	1142	0	0	23	0	0	0	0	890	4305	9.5830	1	296	2	3	23.3	64	1257	0.01
07/04/26 1340	358	358	0	0	9	0	0	0	0	277	1284	2.7910	1	296	2	0	26.6	64	388	0.01
07/04/26 1350	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0000	0								
07/04/26 1400	175	175	0	0	5	0	0	0	0	117	567	9.9971	1	269	2	10	25.0	64	196	0.08
07/04/26 1410	986	986	0	0	22	0	0	0	0	764	3701	16.4630	1	269	2	3	24.8	64	1087	0.02
07/04/26 1420	1160	1160	0	0	26	0	0	0	0	898	4381	15.2588	1	269	2	2	24.9	64	1276	0.02
07/04/26 1430	1150	1150	0	0	26	0	0	0	0	895	4343	11.6455	1	269	2	3	26.1	64	1265	0.01
07/04/26 1440	1120	1120	0	0	23	0	0	0	0	870	4230	10.1596	1	269	2	3	24.6	64	1232	0.01
07/04/26 1450	1060	1060	0	0	22	0	0	0	0	827	4003	9.5572	1	269	2	2	24.2	64	1166	0.01
07/04/26 1500	1120	1120	0	0	21	0	0	0	0	874	4230	10.2771	1	269	2	3	25.9	64	1232	0.01

TRANSACTIONS : TOTAL = 60857 , LOCAL = 60857 , GLOBAL = 0
 REQUESTS : J2EE = 0 , AVERAGE RESPONSE TIME = 0.000 (SEC) , WEB = 66976 , AVERAGE RESPONSE TIME = 0.026 (SEC)

SYSTEM=WAS1 (1234.56, CS=9999MB) , START=07/04/26 (THU) -0750, STOP=07/04/26 (THU) -1700, REPORT=08/04/16 (WED) -0929

Rpt 1.8 サーバインスタンス・サマリー・レポートの例

このサーバインスタンス・サマリー・レポートは6つのセクションより構成されており、その内容は次のようになっています。

① トランザクション件数

TRANSACTION	
TOTAL	総トランザクション件数
LOCAL	ローカルトランザクション件数

② セッション情報

#SESSIONS	
LOCL	ローカル接続のセッション数
REMT	リモート接続のセッション数
HTTP	HTTP 接続のセッション数

③ 各接続毎の転送量

LOCAL	ローカル接続
RECV	クライアントからサーバへの転送量 (KB)
SENT	サーバからクライアントへの転送量 (KB)
REMOTE	リモート接続
RECV	クライアントからサーバへの転送量 (KB)
SENT	サーバからクライアントへの転送量 (KB)
HTTP	HTTP 接続
RECV	クライアントからサーバへの転送量 (KB)
SENT	サーバからクライアントへの転送量 (KB)

④ 資源使用量

PROC TIME	プロセッサ使用時間 (秒)
SRV RGN	サーバントリージョンの数

⑤ サーバントリージョン情報

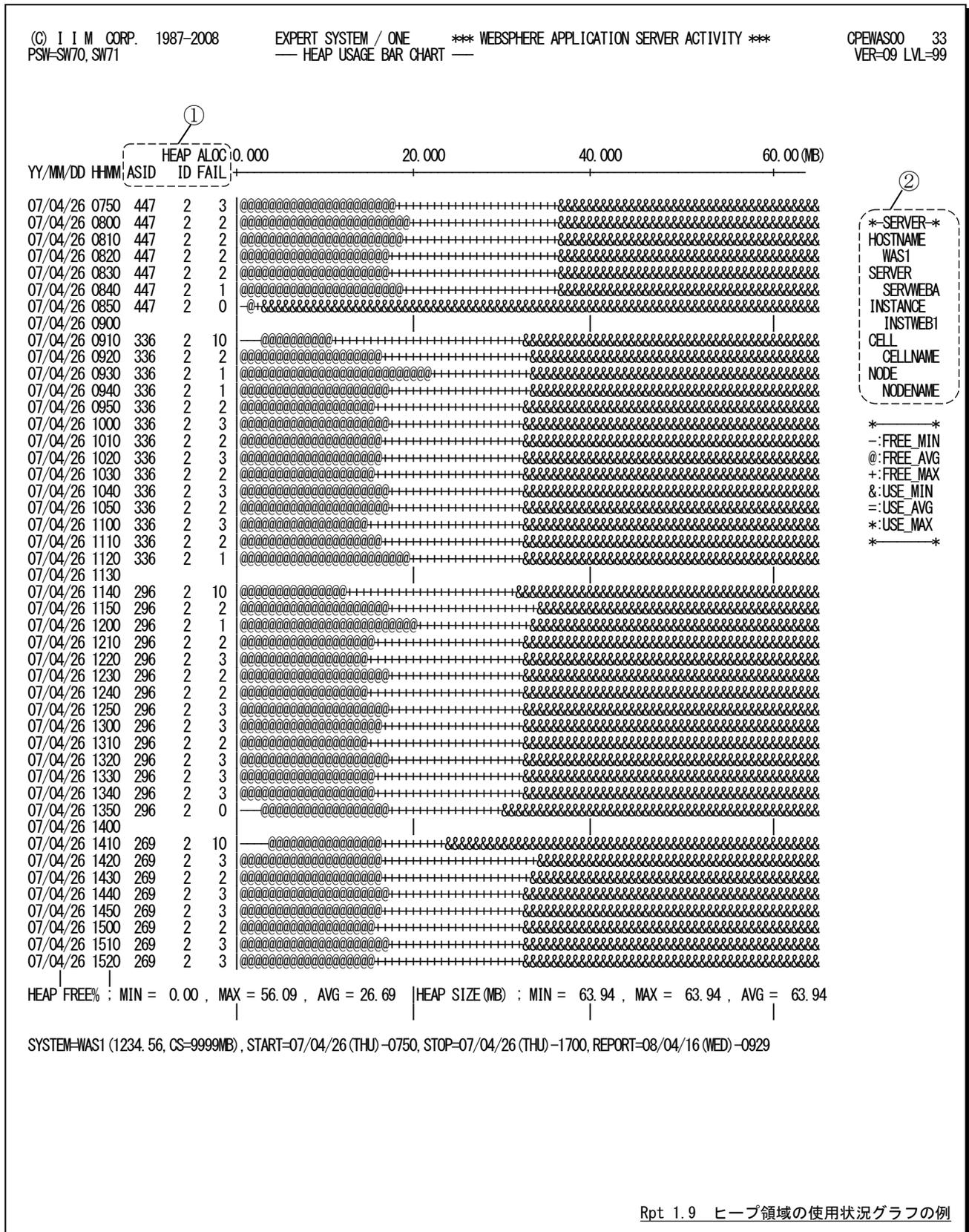
サーバントリージョン毎に次の項目を出力します。	
RGN ASID	サーバント・アドレス空間の ASID
HEAP ID	ヒープ ID
ALOC FAIL	割り振り失敗の回数
JVM HEAP	JVM ヒープ領域の状況
FREE	平均未使用域の割合 (%)
SIZE	ヒープ領域の大きさ (MB)

⑥ 要求回数と平均応答時間

J2EE	ビーンメソッドの総要求回数
RESP	ビーンメソッドの平均応答時間 (秒)
WEB	サーブレッドの総要求回数
RESP	サーブレッドの平均応答時間 (秒)

1.9 ヒープ領域の使用状況グラフ (SW70, SW71)

ヒープ領域の使用状況グラフでは、WebSphereのサービンスタンス毎にヒープ領域の使用状況を示す横棒グラフを示します。



このヒープ領域の使用状況グラフは、プロット部と2つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① サーバントリーバージョン情報

ASID	サーバント・アドレス空間の ASID
HEAP ID	ヒープ ID
ALOC FAIL	割り振り失敗の回数

② サーバインスタンス情報

HOSTNAME	ホスト名
SERVER	サーバ名
INSTANCE	サーバインスタンス名
CELL	セル名
NODE	ノード名

プロット部

プロット部ではヒープ領域の未使用域と使用域の最小・平均・最大値を示します。

—	未使用域の最小値
@	未使用域の平均値
+	未使用域の最大値
&	使用域の最小値
=	使用域の平均値
*	使用域の最大値

1.10 ビーン/ビーンメソッド・サマリー・レポート (SW80、SW80SUM)

ビーン/ビーンメソッド・サマリー・レポートでは、WebSphereのサーバインスタンスで処理されたビーンとビーンメソッドの処理状況を時系列に示します。ビーンおよびビーンメソッドはプロセッサで生成した識別子で表示しています。識別子と実名との対応は「1.7.2 ビーン/ビーンメソッド識別子一覧」をご覧ください。ビーン単位に集約(SW80SUM)して出力することもできます。

(1) 詳細

(C) I I M CORP. 1987-2008 EXPERT SYSTEM / ONE *** WEBSHERE J2EE CONTAINER ACTIVITY *** CPEWAS00 40
 PSW-SW80, SW80SUM — BEAN AND BEAN METHOD ACTIVITY — VER=09 LVL=99

HOSTNAME = WAS1 , SERVER = SERVJ2EE , INSTANCE = INSTJEB1 , CELL = CELLNAME , NODE = NODENAME

YY/MM/DD	HHMM	BEAN	METHOD	#TIMES	RESPONSE TIME		—EJBLOAD—		—EJBSTORE—		—EJBACTIVATE—		—EJBPASSIVATE—		—PROC TIME—		
					AVER	MAX	CALL	A-EXE	M-EXE	CALL	A-EXE	M-EXE	CALL	A-EXE	M-EXE	CALL	A-EXE
					(SEC)	(SEC)	(SEC)	(SEC)	(SEC)	(SEC)	(SEC)	(SEC)	(SEC)	(SEC)	(SEC)	(SEC)	(SEC)
07/04/26	0750	B0003	M0007	11	1.445	3.272	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0.2777	1.2622
			M0006	5	0.007	0.018	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0.0041	0.0176
07/04/26	0800	B0003	M0007	35	0.147	0.650	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0.0986	0.4060
07/04/26	0810	B0003	M0007	68	0.075	0.489	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0.0573	0.2857
07/04/26	0820	B0003	M0007	18	0.054	0.101	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0.0489	0.0768
07/04/26	0830	B0003	M0007	74	0.056	0.336	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0.0449	0.1418
07/04/26	0840	B0003	M0007	85	0.052	0.151	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0.0459	0.1431
07/04/26	0850	B0003	M0007	107	0.048	0.256	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0.0430	0.1865
07/04/26	0900	B0003	M0007	109	0.050	0.238	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0.0433	0.1991
07/04/26	0910	B0003	M0007	103	0.050	0.261	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0.0436	0.2162
07/04/26	0920	B0003	M0007	107	0.050	0.371	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0.0442	0.2040
07/04/26	0930	B0003	M0007	103	0.046	0.220	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0.0404	0.1936
07/04/26	0940	B0003	M0007	113	0.046	0.222	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0.0407	0.2018
07/04/26	0950	B0003	M0007	111	0.050	0.455	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0.0468	0.6347
07/04/26	1000	B0003	M0007	104	0.049	0.222	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0.0411	0.1938
07/04/26	1010	B0003	M0007	46	0.047	0.251	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0.0431	0.2043
07/04/26	1020	B0003	M0007	10	0.008	0.052	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0.0026	0.0032
07/04/26	1030	B0003	M0007	15	0.848	2.478	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0.2748	0.7515
			M0006	5	0.013	0.018	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0.0041	0.0106
07/04/26	1040	B0003	M0007	86	0.076	0.409	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0.0642	0.2887

SYSTEM=WAS1 (1234.56, CS=9999MB), START=07/04/26 (THU)-0750, STOP=07/04/26 (THU)-1700, REPORT=08/04/16 (WED)-0929

(2) ビーン単位に集約 (SW80SUM=1)

(C) I I M CORP. 1987-2008 EXPERT SYSTEM / ONE *** WEBSHERE J2EE CONTAINER ACTIVITY *** CPEWAS00 40
 PSW-SW80, SW80SUM — BEAN AND BEAN METHOD ACTIVITY — VER=09 LVL=99

HOSTNAME = WAS1 , SERVER = SERVJ2EE , INSTANCE = INSTJEB1 , CELL = CELLNAME , NODE = NODENAME

YY/MM/DD	HHMM	BEAN	METHOD	#TIMES	RESPONSE TIME		—EJBLOAD—		—EJBSTORE—		—EJBACTIVATE—		—EJBPASSIVATE—		—PROC TIME—		
					AVER	MAX	CALL	A-EXE	M-EXE	CALL	A-EXE	M-EXE	CALL	A-EXE	M-EXE	AVER	MAX
					(SEC)	(SEC)	(SEC)	(SEC)	(SEC)	(SEC)	(SEC)	(SEC)	(SEC)	(SEC)	(SEC)	(SEC)	
07/04/26	0750	B0003		2	16	0.996	3.272	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.1409	1.2622
07/04/26	0800	B0003		1	35	0.147	0.650	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.0986	0.4060
07/04/26	0810	B0003		1	68	0.075	0.489	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.0573	0.2857
07/04/26	0820	B0003		1	18	0.054	0.101	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.0489	0.0768
07/04/26	0830	B0003		1	74	0.056	0.336	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.0449	0.1418
07/04/26	0840	B0003		1	85	0.052	0.151	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.0459	0.1431
07/04/26	0850	B0003		1	107	0.048	0.256	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.0430	0.1865
07/04/26	0900	B0003		1	109	0.050	0.238	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.0433	0.1991
07/04/26	0910	B0003		1	103	0.050	0.261	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.0436	0.2162
07/04/26	0920	B0003		1	107	0.050	0.371	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.0442	0.2040
07/04/26	0930	B0003		1	103	0.046	0.220	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.0404	0.1936
07/04/26	0940	B0003		1	113	0.046	0.222	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.0407	0.2018
07/04/26	0950	B0003		1	111	0.050	0.455	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.0468	0.6347
07/04/26	1000	B0003		1	104	0.049	0.222	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.0411	0.1938
07/04/26	1010	B0003		1	46	0.047	0.251	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.0431	0.2043
07/04/26	1020	B0003		1	10	0.008	0.052	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.0026	0.0032
07/04/26	1030	B0003		2	20	0.639	2.478	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.1395	0.7515
07/04/26	1040	B0003		1	86	0.076	0.409	0	0.000	0.000	0	0.000	0.000	0	0.000	0.0642	0.2887

SYSTEM=WAS1 (1234.56, CS=9999MB), START=07/04/26 (THU)-0750, STOP=07/04/26 (THU)-1700, REPORT=08/04/16 (WED)-0929

このビーン/ビーンメソッド・サマリー・レポートの内容は次のようになっています。各識別子と実名との対応は「1.7. 2 ビーン/ビーンメソッド識別子一覧」をご覧ください。

BEAN	ビーン識別子
METHOD	ビーンメソッド識別子
	ビーン単位に集約するオプション (SW80SUM=1) が選択された際には、ビーンメソッド識別子の代わりにビーンメソッドの数が出力されます。
#TIMES	ビーンメソッドの要求回数
RESPONSE TIME	
AVER	平均応答時間 (秒)
MAX	最大応答時間 (秒)
EJBLOAD	
CALL	要求された回数
A-EXE	平均実行時間 (秒)
M-EXE	最大実行時間 (秒)
EJBSTORE	
CALL	要求された回数
A-EXE	平均実行時間 (秒)
M-EXE	最大実行時間 (秒)
EJBACTIVATE	
CALL	要求された回数
A-EXE	平均実行時間 (秒)
M-EXE	最大実行時間 (秒)
EJBPASSIVATE	
CALL	要求された回数
A-EXE	平均実行時間 (秒)
M-EXE	最大実行時間 (秒)
PROC TIME	
AVER	平均プロセッサ使用時間 (秒)
MAX	最大プロセッサ使用時間 (秒)

1.11 ビーンメソッド処理状況レポート (SW81)

ビーンメソッド処理状況レポートでは、WebSphereのサーバインスタンスで処理されたビーンメソッドの平均像を示します。このレポートは解析時間帯の全てを対象とします。

ビーンおよびビーンメソッドはプロセッサで生成した識別子で表示しています。識別子と実名との対応は「1.7.2 ビーン/ビーンメソッド識別子一覧」をご覧ください。

```

(C) I I M CORP. 1987-2008      EXPERT SYSTEM / ONE      *** WEBSHERE J2EE CONTAINER ACTIVITY ***      CPEWAS00 44
PSW-SW81                      --- BEAN METHOD PROCESS ACTIVITY REPORT ---                               VER=09 LVL=99

      HOSTNAME = WAS1      , SERVER = SERVJ2EE , INSTANCE = INSTJJB1 , CELL = CELLNAME , NODE = NODENAME
      -----RESPONSE TIME-----      -----EJBLOAD-----      -----EJBSTORE-----      -----EJBACTIVATE-----      -----EJBPASSIVATE-----      -----PROC TIME-----
BEAN METHOD #TIMES AVER  MAX  MAX TIMESTAMP CALL A-EXE M-EXE CALL A-EXE M-EXE CALL A-EXE M-EXE CALL A-EXE M-EXE AVER  MAX
              (SEC) (SEC)  YY/MM/DD HHMM  (SEC) (SEC)  (SEC) (SEC)  (SEC) (SEC)  (SEC) (SEC)  (SEC) (SEC)  (SEC) (SEC)
B0003 M0007  3713 0.062 3.272 07/04/26 0750  0 ..... 0 ..... 0 ..... 0 ..... 0 ..... 0.0902 1.6804
B0002 M0005  2400 0.057 2.297 07/04/26 1010  0 ..... 0 ..... 0 ..... 0 ..... 0 ..... 0.0570 1.6642
B0001 M0002   445 1.285 11.781 07/04/26 1100  0 ..... 0 ..... 0 ..... 0 ..... 0 ..... 0.6463 4.7423
      M0003    31 0.000 ..... 0 ..... 0 ..... 0 ..... 0 ..... 0.0001 0.0001
      M0001    24 0.004 0.023 07/04/26 1100  0 ..... 0 ..... 0 ..... 0 ..... 0 ..... 0.0050 0.0192
B0003 M0006   18 0.008 0.018 07/04/26 0750  0 ..... 0 ..... 0 ..... 0 ..... 0 ..... 0.0075 0.0184
B0002 M0004   10 0.004 0.021 07/04/26 1030  0 ..... 0 ..... 0 ..... 0 ..... 0 ..... 0.0026 0.0191
    
```

SYSTEM=WAS1 (1234.56, CS=9999MB), START=07/04/26 (THU)-0750, STOP=07/04/26 (THU)-1700, REPORT=08/04/16 (WED)-0929

Rpt 1.11 ビーンメソッド処理状況レポートの例

このビーンメソッド処理状況レポートの内容は次のようになっています。各識別子と実名との対応は「1.7.2ビーン／ビーンメソッド識別子一覧」をご覧ください。

BEAN	ビーン識別子
METHOD	ビーンメソッド識別子
#TIMES	ビーンメソッドの総要求回数
RESPONSE TIME	
AVER	平均応答時間 (秒)
MAX	最大応答時間 (秒)
MAX_TIMESTAMP	最大応答時間を記録した日時
EJBLOAD	
CALL	要求された総回数
A-EXE	平均実行時間 (秒)
M-EXE	最大実行時間 (秒)
EJBSTORE	
CALL	要求された総回数
A-EXE	平均実行時間 (秒)
M-EXE	最大実行時間 (秒)
EJBACTIVATE	
CALL	要求された総回数
A-EXE	平均実行時間 (秒)
M-EXE	最大実行時間 (秒)
EJBPASSIVATE	
CALL	要求された総回数
A-EXE	平均実行時間 (秒)
M-EXE	最大実行時間 (秒)
PROC TIME	
AVER	平均プロセッサ使用時間 (秒)
MAX	最大プロセッサ使用時間 (秒)

1.12 Webアプリケーション/サーブレット・サマリー・レポート(SW90、SW90SUM)

WebSphereのサーバインスタンスの稼働状況を、HTTPセッションと処理されたWebアプリケーション/サーブレットとに分けて時系列に示します。アプリケーション単位に集約(SW90SUM)して出力することもできます。

1.12.1. HTTP セッション状況レポート (SW90)

HTTPセッション状況レポートでは、HTTPセッションの使用状況を時系列に示します。

```

(C) I I M CORP. 1987-2007          EXPERT SYSTEM / ONE      *** WEBSHERE WEBCONTAINER ACTIVITY ***
PSW=SW90                          --- HTTP SESSION MANAGER ACTIVITY ---
                                                                 CPEWASOO  30
                                                                 VER=09 LVL=99

      HOSTNAME = WAS1      , SERVER = SERWEBA , INSTANCE = INSTWEB1, CELL = CELLNAME , NODE = NODENAME
      ---NO. OF HTTP SESSIONS---  ---LIFETIME--- FINA  LIVESESSIONS
YY/MM/DD HHMM  CREATE  INVALI  ACTIVE  MAX  AVER  INVALI  LIZED  TOTAL  MAX
07/04/26 0750   1      0      1      1  0.000  0.000   0      1      1
07/04/26 0800   1      0      2      2  0.000  0.000   0      2      2
07/04/26 0810   0      0      2      2  0.000  0.000   2      2      2
07/04/26 0820   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 0830   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 0840   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 0850   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 0900   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 0910   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 0920   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 0930   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 0940   1      0      1      1  0.000  0.000   0      1      1
07/04/26 0950   1      0      1      1  0.000  0.000   0      2      1
07/04/26 1000   2      0      2      3  0.000  0.000   0      4      4
07/04/26 1010   0      0      2      4  0.000  0.000   0      4      4
07/04/26 1020   0      0      2      4  0.000  0.000   2      2      4
07/04/26 1030   0      0      2      2  0.000  0.000   0      2      2
07/04/26 1040   0      0      1      2  0.000  0.000   1      1      2
07/04/26 1050   1      0      2      2  0.000  0.000   0      2      2
07/04/26 1100   0      0      1      2  0.000  0.000   0      1      2
07/04/26 1110   0      0      0      2  0.000  0.000   2      0      2
07/04/26 1120   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1130   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1140   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1150   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1200   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1210   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1220   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1230   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1240   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1250   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1300   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1310   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1320   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1330   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1340   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1350   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1400   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1410   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1420   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1430   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1440   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1450   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0
07/04/26 1500   0      0      0      0  0.000  0.000   0      0      0

SYSTEM=WAS1 (1234.56, CS=9999MB) , START=07/04/26 (THU)-0750, STOP=07/04/26 (THU)-1500, REPORT=07/04/27 (FRI)-1528

Rpt 1.12.1 HTTP セッション状況レポートの例
    
```

このHTTPセッション状況レポートの内容は次のようになっています。

NO. OF HTTP SESSIONS

CREATE	作成された HTTP セッションの数
INVALI	無効化された HTTP セッションの数
ACTIVE	アクティブな HTTP セッションの数
MAX	インターバル中のアクティブな HTTP セッションの最大数

LIFETIME

AVER	無効化された HTTP セッションの平均存続時間 (秒)
INVALI	HTTP セッションの無効化処理の平均処理時間 (秒)

FINALIZED ファイナライズされたセッションの数

LIVESESSIONS

TOTAL	HTTP セッションの総数 (アクティブと非アクティブの両方を含む)
MAX	インターバル中の HTTP セッションの最大数

1.12.2. Web アプリケーション/サーブレット・サマリー・レポート (SW90)

Webアプリケーション/サーブレット・サマリー・レポートでは、WebSphereサーバインスタンスで処理されたWebアプリケーションとサーブレットの処理状況を時系列に示します。Webアプリケーションおよびサーブレットはプロセッサで生成した識別子で表示しています。識別子と実名との対応は「1.7.3アプリケーション/サーブレット識別子一覧」をご覧ください。

(1) 詳細

(C) I I M CORP. 1987-2008
PSW=SW90, SW90SUM

EXPERT SYSTEM / ONE *** WEBSHERE WEBCONTAINER ACTIVITY ***
— WEB APPLICATION AND SERVLET ACTIVITY —

CPEWAS00 49
VER=09 LVL=99

HOSTNAME = WAS1 , SERVER = SERVWEBA , INSTANCE = INSTWEB1 , CELL = CELLNAME , NODE = NODENAME

YY/MM/DD	HHMM	APPL	SERVLT	#TIMES	RESPONSE TIME		ERROR	SERVLET LOADED	PROC TIME	
					AVER	MAX			AVER	MAX
					(SEC)	(SEC)			(SEC)	(SEC)
07/04/26	0750	A0012	S0036	108	0.097	0.405	0	07/04/26:09:06:18	0.0196	0.2533
			S0039	858	0.001	0.014	0	07/04/26:09:06:18	0.0013	0.0018
			S0035	30	0.005	0.007	0	07/04/26:09:12:51	0.0047	0.0052
			S0034	10	0.010	0.017	0	07/04/26:09:13:18	0.0086	0.0118
			S0033	10	0.002	0.004	0	07/04/26:09:12:37	0.0026	0.0037
			S0038	108	0.008	0.130	0	07/04/26:09:06:18	0.0076	0.1132
			S0032	58	0.010	0.130	0	07/04/26:09:11:48	0.0095	0.1131
07/04/26	0800	A0012	S0036	102	0.085	0.258	0	07/04/26:09:06:18	0.0150	0.1041
			S0039	822	0.001	0.112	0	07/04/26:09:06:18	0.0016	0.0956
			S0035	27	0.005	0.016	0	07/04/26:09:12:51	0.0047	0.0050
			S0034	11	0.010	0.019	0	07/04/26:09:13:18	0.0078	0.0090
			S0033	8	0.002	0.004	0	07/04/26:09:12:37	0.0025	0.0027
			S0038	102	0.007	0.031	0	07/04/26:09:06:18	0.0059	0.0276
			S0032	56	0.007	0.031	0	07/04/26:09:11:48	0.0064	0.0275
07/04/26	0810	A0012	S0036	113	0.087	0.342	0	07/04/26:09:06:18	0.0143	0.1068
			S0039	904	0.001	0.014	0	07/04/26:09:06:18	0.0013	0.0017
			S0035	31	0.006	0.014	0	07/04/26:09:12:51	0.0048	0.0055
			S0034	9	0.010	0.013	0	07/04/26:09:13:18	0.0085	0.0104
			S0033	11	0.003	0.006	0	07/04/26:09:12:37	0.0025	0.0026
			S0038	113	0.007	0.122	0	07/04/26:09:06:18	0.0064	0.1000
			S0032	62	0.008	0.122	0	07/04/26:09:11:48	0.0074	0.1000

SYSTEM=WAS1 (1234.56, CS=9999MB), START=07/04/26 (THU)-0750, STOP=07/04/26 (THU)-1700, REPORT=08/04/16 (WED)-0929

(2) アプリケーション単位に集約 (SW90SUM=1)

(C) I I M CORP. 1987-2008
PSW=SW90, SW90SUM

EXPERT SYSTEM / ONE *** WEBSHERE WEBCONTAINER ACTIVITY ***
— WEB APPLICATION AND SERVLET ACTIVITY —

CPEWAS00 47
VER=09 LVL=99

HOSTNAME = WAS1 , SERVER = SERVWEBA , INSTANCE = INSTWEB1 , CELL = CELLNAME , NODE = NODENAME

YY/MM/DD	HHMM	APPL	SERVLT	#TIMES	RESPONSE TIME		ERROR	SERVLET LOADED	PROC TIME		
					AVER	MAX			AVER	MAX	
					(SEC)	(SEC)			(SEC)	(SEC)	
07/04/26	0750	A0012		7	1182	0.011	0.405	0	07/04/26:09:06:18	0.0077	0.2533
07/04/26	0800	A0012		7	1128	0.010	0.258	0	07/04/26:09:06:18	0.0063	0.1041
07/04/26	0810	A0012		7	1243	0.010	0.342	0	07/04/26:09:06:18	0.0065	0.1068
07/04/26	0820	A0012		7	1220	0.011	1.088	0	07/04/26:09:06:18	0.0070	0.2198
07/04/26	0830	A0012		7	1145	0.010	0.257	0	07/04/26:09:06:18	0.0066	0.1761
07/04/26	0840	A0012		7	506	0.009	0.285	0	07/04/26:09:06:18	0.0059	0.0230
07/04/26	0850	A0012		3	17	0.028	0.139	0	07/04/26:09:06:18	0.0032	0.0254
07/04/26	0900	A0010		2	0	0.000	0.000	0	07/04/26:09:39:38	0.0000	0.0000
		A0019		2	0	0.000	0.000	0	07/04/26:09:39:23	0.0000	0.0000
		A0021		2	0	0.000	0.000	0	07/04/26:09:39:23	0.0000	0.0000
		A0013		2	0	0.000	0.000	0	07/04/26:09:39:31	0.0000	0.0000
		A0014		2	0	0.000	0.000	0	07/04/26:09:39:29	0.0000	0.0000
		A0005		2	0	0.000	0.000	0	07/04/26:09:39:35	0.0000	0.0000
		A0024		2	0	0.000	0.000	0	07/04/26:09:39:22	0.0000	0.0000
		A0018		5	31	0.223	1.232	0	07/04/26:09:39:21	0.0734	0.5713
		A0002		4	0	0.000	0.000	0	07/04/26:09:39:32	0.0000	0.0000
		A0011		2	0	0.000	0.000	0	07/04/26:09:39:31	0.0000	0.0000

SYSTEM=WAS1 (1234.56, CS=9999MB), START=07/04/26 (THU)-0750, STOP=07/04/26 (THU)-1700, REPORT=08/04/16 (WED)-0929

このWebアプリケーション／サーブレット・サマリー・レポートの内容は次のようになっています。各識別子と実名との対応は「1.7.3 アプリケーション／サーブレット識別子一覧」をご覧ください。

APPL	Web アプリケーション名の識別子
SERVLT	サーブレット名の識別子 アプリケーション単位に集約するオプション (SW90SUM=1) が選択された際には、サーブレット名の識別子の代わりにサーブレットの数が出力されます。
#TIMES	サーブレットが要求された回数
RESPONSE TIME	
AVER	平均応答時間 (秒)
MAX	最大応答時間 (秒)
ERROR COUNT	エラー発生回数
SERVLET LOADED	
TIMESTAMP	サーブレットがロードされた日時
PROC TIME	
AVER	平均プロセッサ使用時間 (秒)
MAX	最大プロセッサ使用時間 (秒)

1.13 サブレット処理状況レポート (SW91)

サブレット処理状況レポートでは、WebSphereのサーバインスタンスで処理されたサブレットの平均像を示します。このレポートは解析時間帯の全てを対象とします。

Webアプリケーションおよびサブレットはプロセッサが生成した識別子で表示しています。識別子と実名との対応は「1.7.3 アプリケーション/サブレット識別子一覧」をご覧ください。

		RESPONSE TIME		MAX		TIMESTAMP		ERROR		SERVLET LOADED		TIMESTAMP		LOAD		PROC TIME		
APPL	SERVLT	#TIMES	AVER	MAX	YY/MM/DD	HHMM	COUNT	FROM	TO	COUNT	AVER	MAX	YY/MM/DD	HH:MM:SS	YY/MM/DD	HH:MM:SS	(SEC)	(SEC)
A0012	S0039	48312	0.001	0.191	07/04/26	1030	0	07/04/26:09:06:18	07/04/26:14:45:00	15	0.0014	0.1487						
	S0036	6113	0.177	31.565	07/04/26	0910	10	07/04/26:09:06:18	07/04/26:14:45:01	15	0.1369	15.173						
	S0038	6085	0.076	31.358	07/04/26	0910	0	07/04/26:09:06:18	07/04/26:14:45:00	15	0.1133	14.075						
	S0032	2045	0.016	0.947	07/04/26	0940	0	07/04/26:09:11:48	07/04/26:14:47:02	5	0.0173	0.4564						
	S0028	1315	0.014	0.589	07/04/26	1010	0	07/04/26:10:12:36	07/04/26:10:34:31	2	0.0139	0.3957						
	S0035	972	0.010	0.340	07/04/26	0910	0	07/04/26:09:12:51	07/04/26:14:48:10	3	0.0084	0.3049						
	S0031	632	0.010	0.246	07/04/26	1030	0	07/04/26:10:12:55	07/04/26:10:35:00	2	0.0090	0.2133						
	S0033	336	0.008	0.272	07/04/26	1440	0	07/04/26:09:12:37	07/04/26:14:47:55	3	0.0048	0.2342						
	S0034	327	0.015	0.336	07/04/26	1450	0	07/04/26:09:13:18	07/04/26:14:48:31	3	0.0124	0.3090						
	S0030	217	0.013	0.139	07/04/26	1010	0	07/04/26:10:13:05	07/04/26:10:35:09	2	0.0109	0.1162						
	S0029	216	0.007	0.352	07/04/26	1010	0	07/04/26:10:12:51	07/04/26:10:34:56	2	0.0065	0.3008						
A0018	S0050	105	0.045	0.322	07/04/26	1310	0	07/04/26:09:11:40	07/04/26:14:46:51	15	0.0408	0.1407						
	S0052	105	0.253	1.856	07/04/26	1310	0	07/04/26:09:11:39	07/04/26:14:46:50	15	0.1590	0.6416						
	S0053	105	0.102	1.124	07/04/26	1310	0	07/04/26:09:06:12	07/04/26:14:44:55	15	0.0599	0.2132						
	S0051	59	0.522	2.632	07/04/26	1310	0	07/04/26:09:11:38	07/04/26:14:46:50	15	0.4669	1.0251						
A0012	S0027	22	0.001	0.001	07/04/26	0850	0	07/04/26:09:28:18	07/04/26:14:52:41	6	0.0005	0.0011						
	S0037	10	0.015	0.107	07/04/26	0950	0	07/04/26:09:06:18	07/04/26:14:45:01	15	0.0003	0.0227						
A0001	S0001	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:27	07/04/26:14:45:10	15	0.0000	0.0000						
	S0002	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:27	07/04/26:14:45:10	15	0.0000	0.0000						
A0002	S0003	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:24	07/04/26:14:45:06	15	0.0000	0.0000						
	S0004	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:24	07/04/26:14:45:06	15	0.0000	0.0000						
	S0005	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:24	07/04/26:14:45:06	15	0.0000	0.0000						
	S0006	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:24	07/04/26:14:45:06	15	0.0000	0.0000						
A0003	S0007	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:27	07/04/26:14:45:09	15	0.0000	0.0000						
	S0008	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:27	07/04/26:14:45:09	15	0.0000	0.0000						
A0004	S0009	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:26	07/04/26:14:45:09	15	0.0000	0.0000						
	S0010	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:26	07/04/26:14:45:09	15	0.0000	0.0000						
A0005	S0011	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:26	07/04/26:14:45:09	15	0.0000	0.0000						
	S0012	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:27	07/04/26:14:45:09	15	0.0000	0.0000						
A0006	S0013	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:31	07/04/26:14:45:13	15	0.0000	0.0000						
	S0014	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:31	07/04/26:14:45:14	15	0.0000	0.0000						
A0007	S0015	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:28	07/04/26:14:45:11	15	0.0000	0.0000						
	S0016	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:28	07/04/26:14:45:10	15	0.0000	0.0000						
	S0017	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:28	07/04/26:14:45:10	15	0.0000	0.0000						
	S0018	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:28	07/04/26:14:45:10	15	0.0000	0.0000						
A0008	S0019	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:31	07/04/26:14:45:13	15	0.0000	0.0000						
	S0020	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:31	07/04/26:14:45:13	15	0.0000	0.0000						
A0009	S0021	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:30	07/04/26:14:45:12	15	0.0000	0.0000						
	S0022	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:30	07/04/26:14:45:12	15	0.0000	0.0000						
A0010	S0023	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:30	07/04/26:14:45:13	15	0.0000	0.0000						
	S0024	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:30	07/04/26:14:45:13	15	0.0000	0.0000						
A0011	S0025	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:23	07/04/26:14:45:05	15	0.0000	0.0000						
	S0026	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:23	07/04/26:14:45:05	15	0.0000	0.0000						
A0013	S0040	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:23	07/04/26:14:45:05	15	0.0000	0.0000						
	S0041	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:23	07/04/26:14:45:05	15	0.0000	0.0000						
A0014	S0042	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:21	07/04/26:14:45:03	15	0.0000	0.0000						
	S0043	0	0	0	07/04/26	0900	0	07/04/26:09:06:21	07/04/26:14:45:03	15	0.0000	0.0000						

SYSTEM=WAS1 (1234.56, CS=9999MB), START=07/04/26 (THU)-0905, STOP=07/04/26 (THU)-1510, REPORT=08/04/16 (WED)-1054

このサーブレット処理状況レポートの内容は次のようになっています。各識別子と実名との対応は「1.7.3アプリケーション／サーブレット識別子一覧」をご覧ください。

APPL	Web アプリケーション名の識別子
SERVLT	サーブレット名の識別子
#TIMES	サーブレットが要求された総回数
RESPONSE TIME	
AVER	平均応答時間 (秒)
MAX	最大応答時間 (秒)
MAX TIMESTAMP	最大応答時間を記録した日時
ERROR COUNT	総エラー発生回数
SERVLET LOADED	TIMESTAMP
FROM	サーブレットが最初にロードされた日時
TO	サーブレットが最後にロードされた日時
LOAD COUNT	サーブレットのロード回数
PROC TIME	
AVER	平均プロセッサ使用時間 (秒)
MAX	最大プロセッサ使用時間 (秒)

1.14 チューニング・ヒント

パフォーマンス管理者が実施すべきチューニング作業の項目を、重要度を付加してレポートします。このレポートは、プログラム・スイッチのMAKERで指示された言語体系で作成されます。

チューニング・ヒントの項目は、重要度と本文および参照コードにより構成されています。

(C) I I M. CORP. 1987-2007
ES/1 NEO MF SERIES

EXPERT SYSTEM / ONE

*** TUNING HINTS REPORT ***

CPEWAS00 74
VER=09 LVL=99

重要度 1 —— 業務グループの性能目標を達成していません (*WKLD021*)
業務グループごとに設定された性能目標が達成されていません。重要な業務プログラムが影響を受けていないことを確認して下さい。問題のあった業務グループと、目標達成率を示します。

WORKLOAD SERVICE	NAME	CLS-NAME	PERIOD	IMPORTANCE	TYPE	GOAL VALUE	PERFOR PERCN	ACTUAL VALUE	RECORDED DATE	TIME
ONLINE	SERVANT		1	HIGHEST	VELO	50.00	10.64	4.70	07/04/26	0900
(REPORT)	RCTRNHIX		1	HIGH	PERC	00:00:01.00	80.00	4.00	00:00:04.00	07/04/26 0920

重要度 2 —— プロセッサの使用率が高すぎます。 (*PROC032*)
この共有区画のプロセッサ使用率が重み値で決定されるプロセッサ能力の配分を越えてしまいました。注意してこの共有区画を監視することが必要になると思います。この共有区画に割り当てられたプロセッサ能力は 90.28 (%) です。プロセッサ使用率の特性を報告しておきますので、参考にしてください。

VALUE			DISTRIBUTION										MAX	
MINIMUM	AVERAGE	MAXIMUM	-0-	-10-	-20-	-30-	-40-	-50-	-60-	-70-	-80-	-90-	-100-	YY/MM/DD HHMM
13.32	47.01	97.80	6	5	4	5	1	4	2	4	07/04/26 1110

重要度 5 —— 適切なモニタ・インターバルを指定して下さい。 (*OSP035*)
現在、ソフトウェア・モニタのインターバルは 599.99 (秒)、10.000 (分) です。しかし、さらに精度の高い評価を行なうには、15分から30分のインターバルを使用するべきです。これは、ES/1の開発担当者からのお勧めです。

SYSTEM=WAS1 (1234.56, CS=9999MB), START=07/04/26 (THU)-0750, STOP=07/04/26 (THU)-1250, REPORT=07/04/27 (FRI)-1428

Rpt 1.14 チューニング・ヒントの例

■重要度 (SEVERITY)

1から5の番号で、そのチューニング・ヒントの重要度を示す。1が最も重要である。

■本文

チューニング・ヒントの内容を簡単な文章で説明する。

■参照コード

チューニング・ヒントに対応した詳細説明を参照する場合のキーワードを示す。（“*STOR021*”の場合、MF-WebSphereパフォーマンス・チューニング作業、STOR02nのページを参照する。）

重要度 (SEVERITY) コードは、次の基準により決定される。

重要度	説明
1	システムパフォーマンスが大幅に低下していると考えられるため、すぐにチューニングすべき項目である。重要度1には、次のような項目が含まれる。 <ul style="list-style-type: none"> ● オペレーティング・システム導入時に設定しなければならない環境が完成されていない。 ● システムが過負荷状態となっている。
2	重要度1に次ぐもので出来る限りチューニングすべき項目である。重要度2には、次のような項目が含まれる。 <ul style="list-style-type: none"> ● 一般的なシステム運用では発生しないような事態を検出した。 ● システムが過負荷状態となる寸前である。
3	改善すべきパフォーマンス上の問題を発見した。重要度3で示された項目は継続的な監視を必要とする。
4	パフォーマンス向上のため、又、システム評価作業の精度を向上させるために実施すれば良いと 考えられる項目である。
5	パフォーマンス管理上、参考となるであろう項目である。

システム評価を行った際、同一領域で重複するようなチューニング・ヒントを出力する条件が成立した場合、重要度の高いチューニング・ヒントのみが出力される。

1.15 補足資料

1.15.1. WebSphere パフォーマンス統計データの収集について

WebSphereパフォーマンス統計レコードはSMFタイプ120に記録されます。このレコードは、事象発生毎に記録されるアクティビティレコードと一定周期で記録されるインターバルレコードに分類できます。

このプロセッサでは、インターバルレコードのみを入力としています。また、パフォーマンス計測ツールが収集した情報も同時に扱うため、パフォーマンス計測ツールのインターバル長とWebSphereパフォーマンス統計レコードのインターバル長は一致していることが望まれます。インターバル長を一致させるには、WebSphere管理コンソールで次のように指定します。

インターバルレコードのみを記録する場合

```
server_SMF_server_interval_enabled=1
```

```
server_SMF_container_interval_enabled=1
```

```
server_SMF_interval_length=n
```

(nは、システムがサーバー・インスタンスの記録を書き込むために使用する間隔 (秒))

n=0の場合はSMF グローバルインターバル長を使用します。

SMFPRMxxメンバーのグローバルインターバル長の設定例

```
INTVAL(15)
```

```
SYNCCVAL(15)
```



WebSphere パフォーマンス統計レコードのアクティビティレコードの記録は、データ量が大量となるため抑止されることを推奨します。

1.15.2. WebSphere 用サービスクラスとレポートクラスの定義について

WebSphere用のサービスクラスは、制御、サーバントとトランザクション用の3種類を定義できます。この際、個々の内訳を記録する目的でレポートクラスを定義することが可能です。

このプロセッサでは、全体の状況をサービスクラス、個々の状況はレポートクラスで把握できるようにしています。トランザクションについてはWebSphereでトランザクションクラスを定義し、そのトランザクションクラスに対応したサービスクラスやレポートクラスを定義可能としています。この機能を使用することで、特定のトランザクショングループを個々に管理することができ、目標の達成度合いや遅延理由などを把握することができます。

以上

比較制御文字について

ES/1 NEOでは、対象の絞り込み、またはグルーピングを行う場合に以下の比較制御文字を使用することができます。

比較制御文字		IBM	富士通		日立	NEC
			MSP	XSP		
?	該当桁の比較を行わない	○	○	○	○	○
*	該当桁以降の比較を行わない	○	○	○	○	○
+	該当桁が数字（0～9）であるか比較を行う	○	○	○	○	—
/	該当桁が文字（A～Z）であるか比較を行う	○	○	○	○	—

【例1】先頭3桁が「ABC」で始まるものを対象とする
SELECT='ABC*'

【例2】先頭から4桁目が「D」のものを対象とする
SELECT='???D*'

【例3】先頭3桁が「ABC」で始まり、5桁目が「数字」のものを対象とする
SELECT='ABC?+*'

【例4】先頭3桁が「ABC」で始まり、5桁目が「文字」のものを対象とする
SELECT='ABC?/*'

ES/1 NEO MF シリーズ プロセッサ共通仕様

ここでは、全プロセッサ共通の仕様について記述します。

◆規定桁数を超える値の表示

プロセッサが出力するレポート中、表示する値が規定の桁数を超える場合には自動的に表示を変更します。

○時間表示

HH:MM:SS → HHHHH:MM
HH:MM:SS. TH → HHHHH:MM:SS

【例】 111時間22分33秒44の場合

HH:MM:SS形式 → 00111:22
HH:MM:SS. TH形式 → 00111:22:34

○数値表示

- ・ K (キロ=1000倍)
- ・ M (メガ=1000000倍)
- ・ G (ギガ=1000000000倍)

【例】 表示桁数4桁の場合

123456 → 123K
12345678 → 12M